

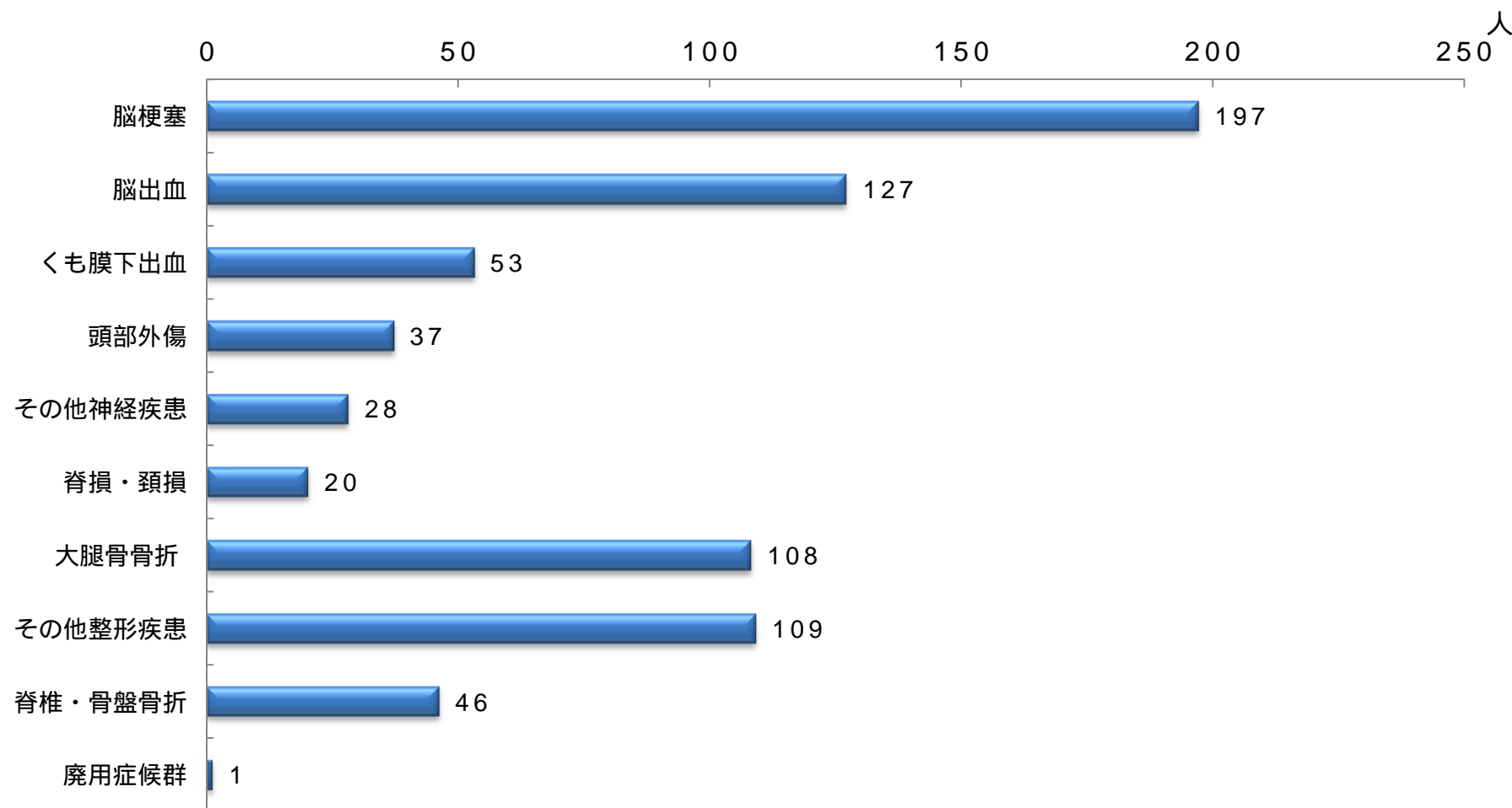
退院患者統計

【2017年度】

回復期リハビリテーション病棟 入退院状況

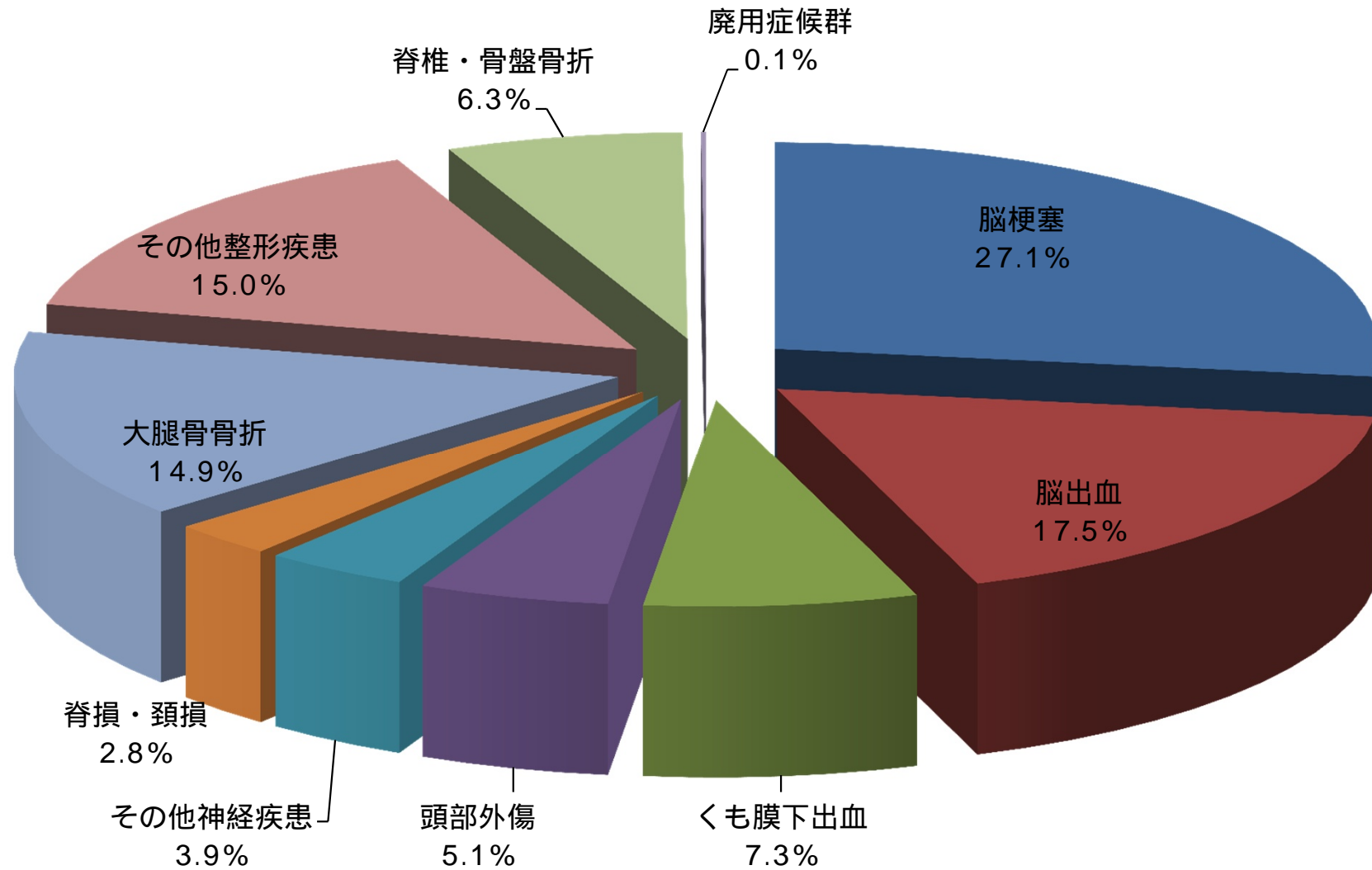
1. 疾患別患者数

疾患別患者数 (n=726)



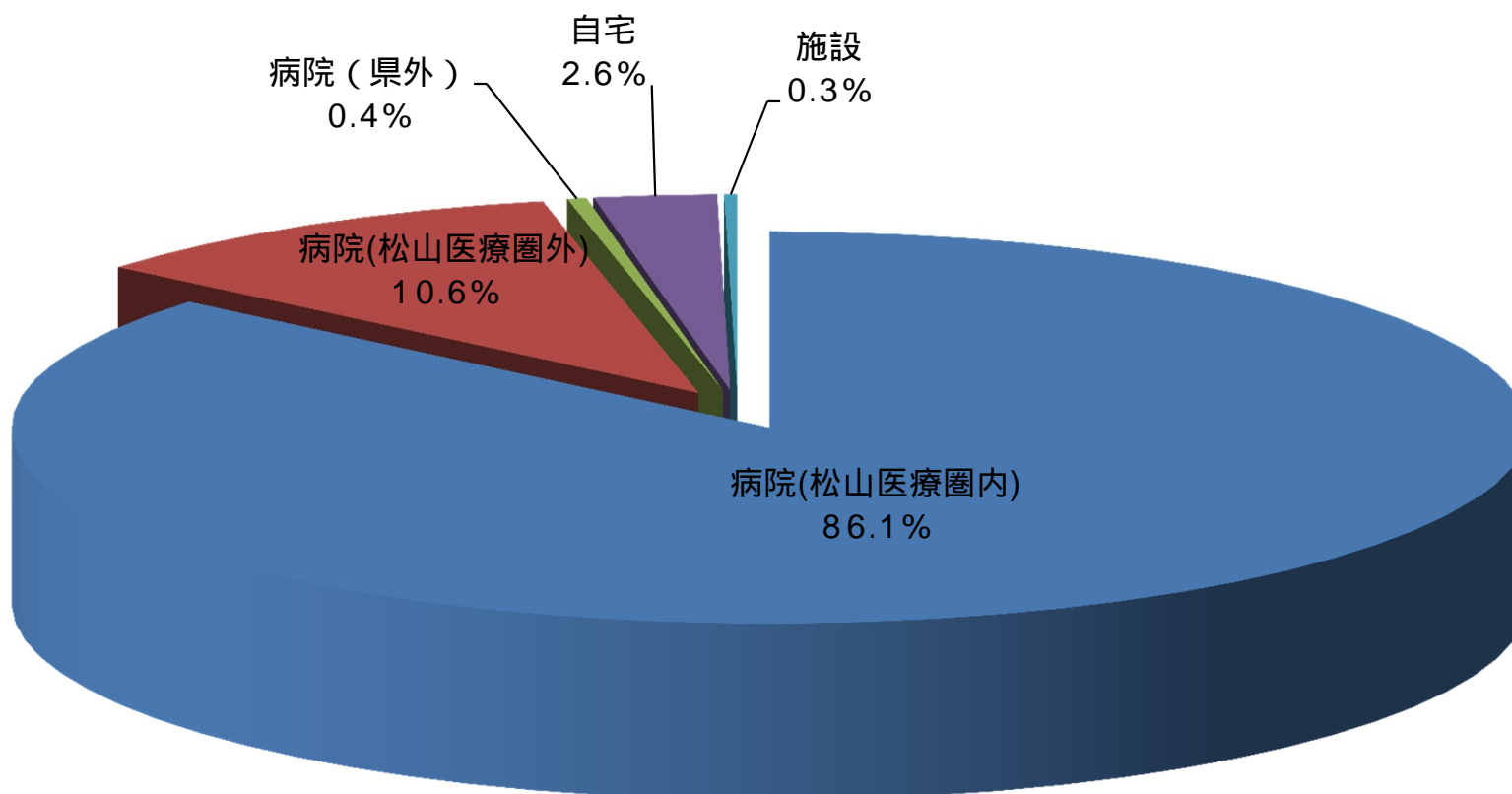
2.疾患別患者割合

疾患別患者割合 (n=726)



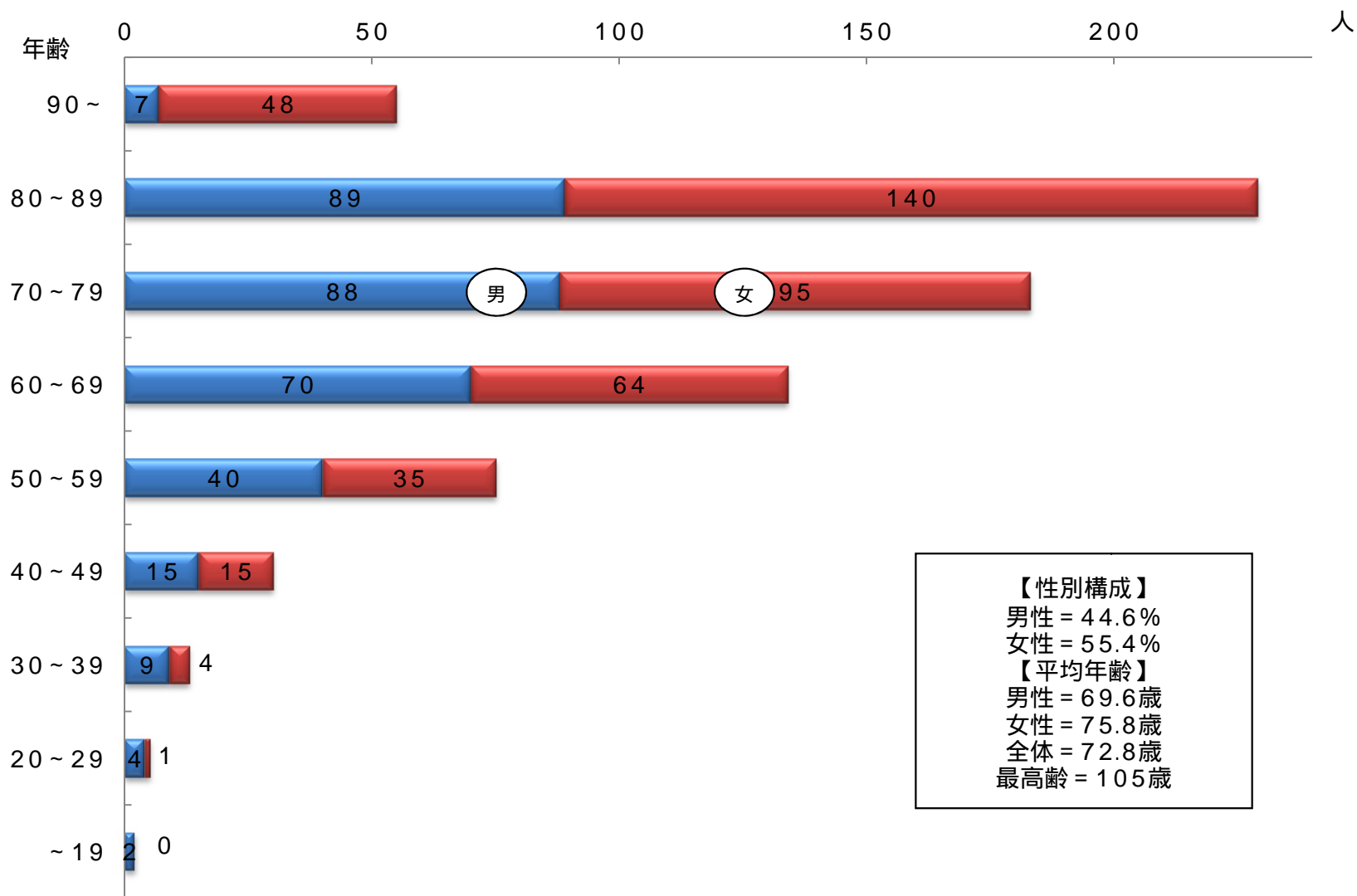
3.入院前状況内訳（圏域）

入院前状況内訳（n=726）



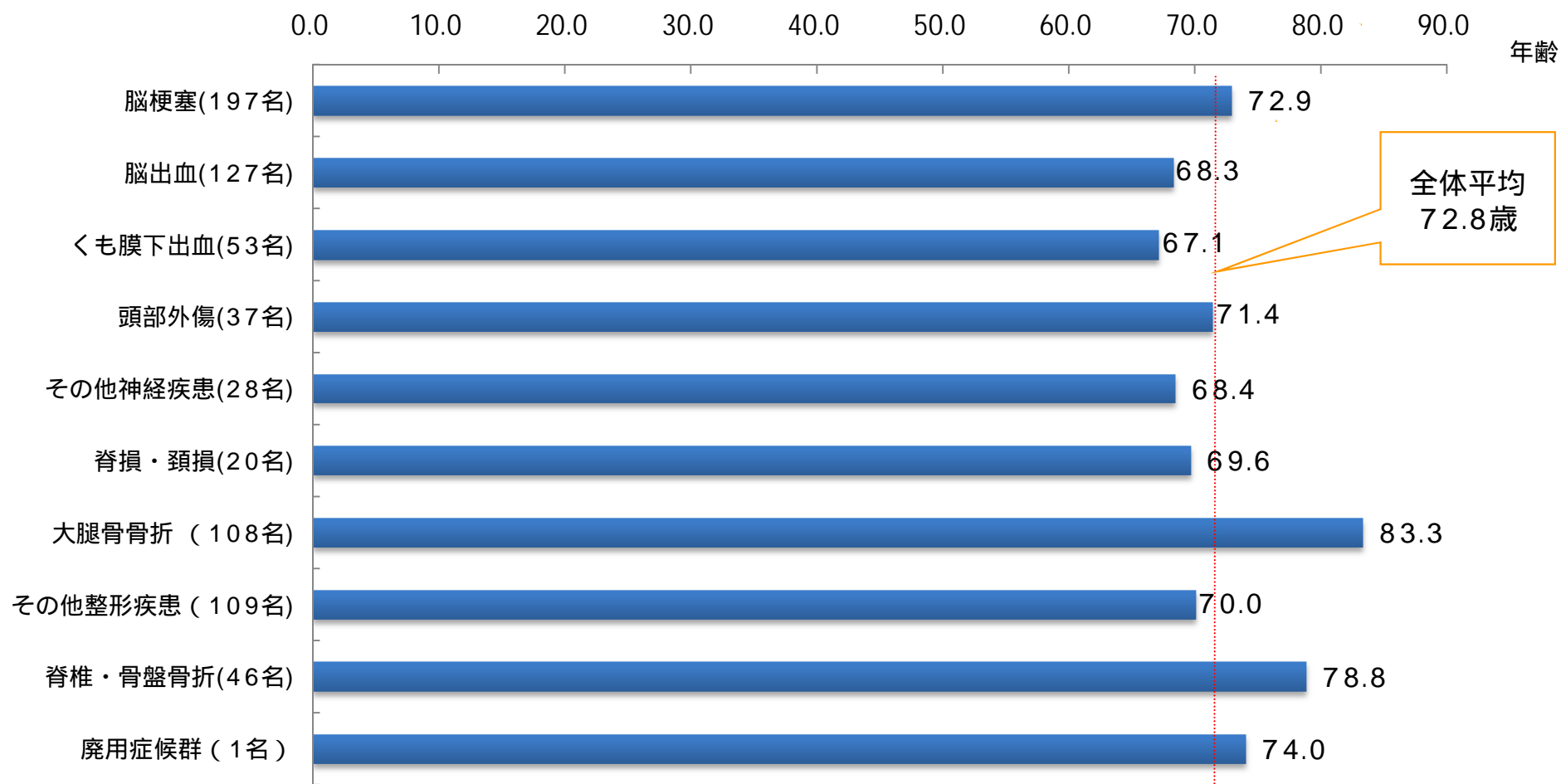
4. 年齡構成

年齡構成 (n=726)



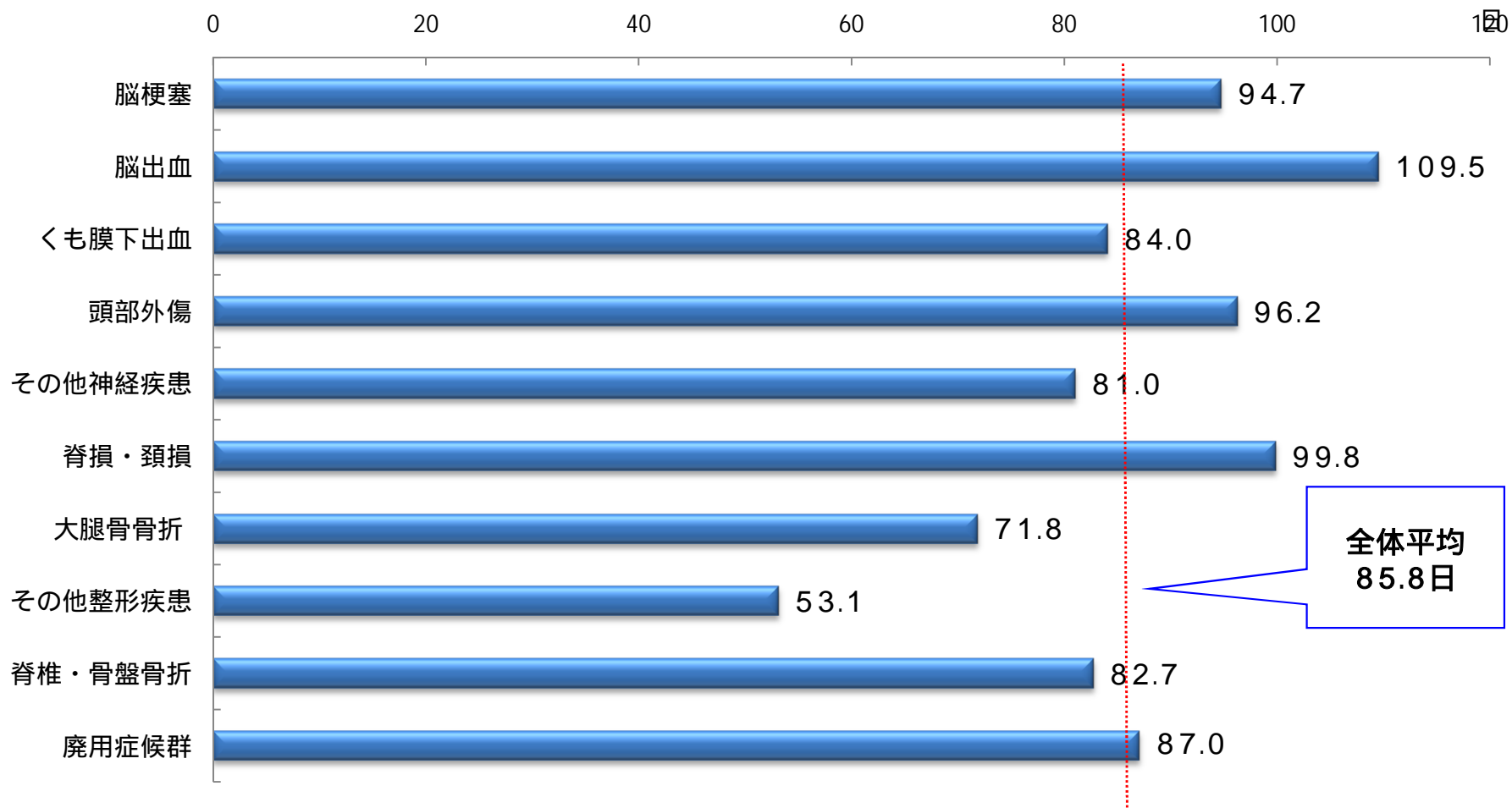
5.疾患別平均年齢

疾患別平均年齢 (n=726)



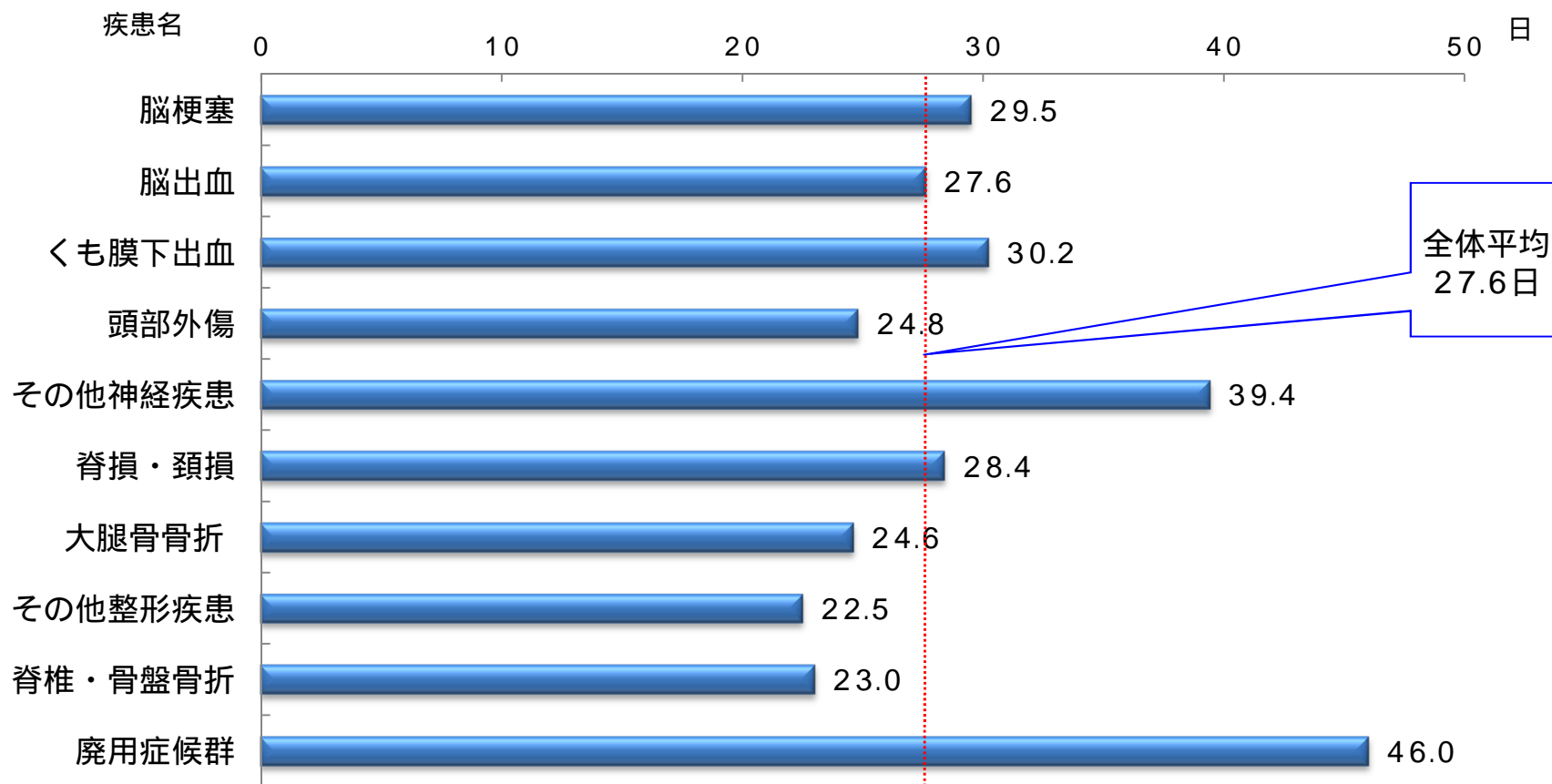
6.疾患別平均在院日数

疾患別平均入院日数 (n=726)



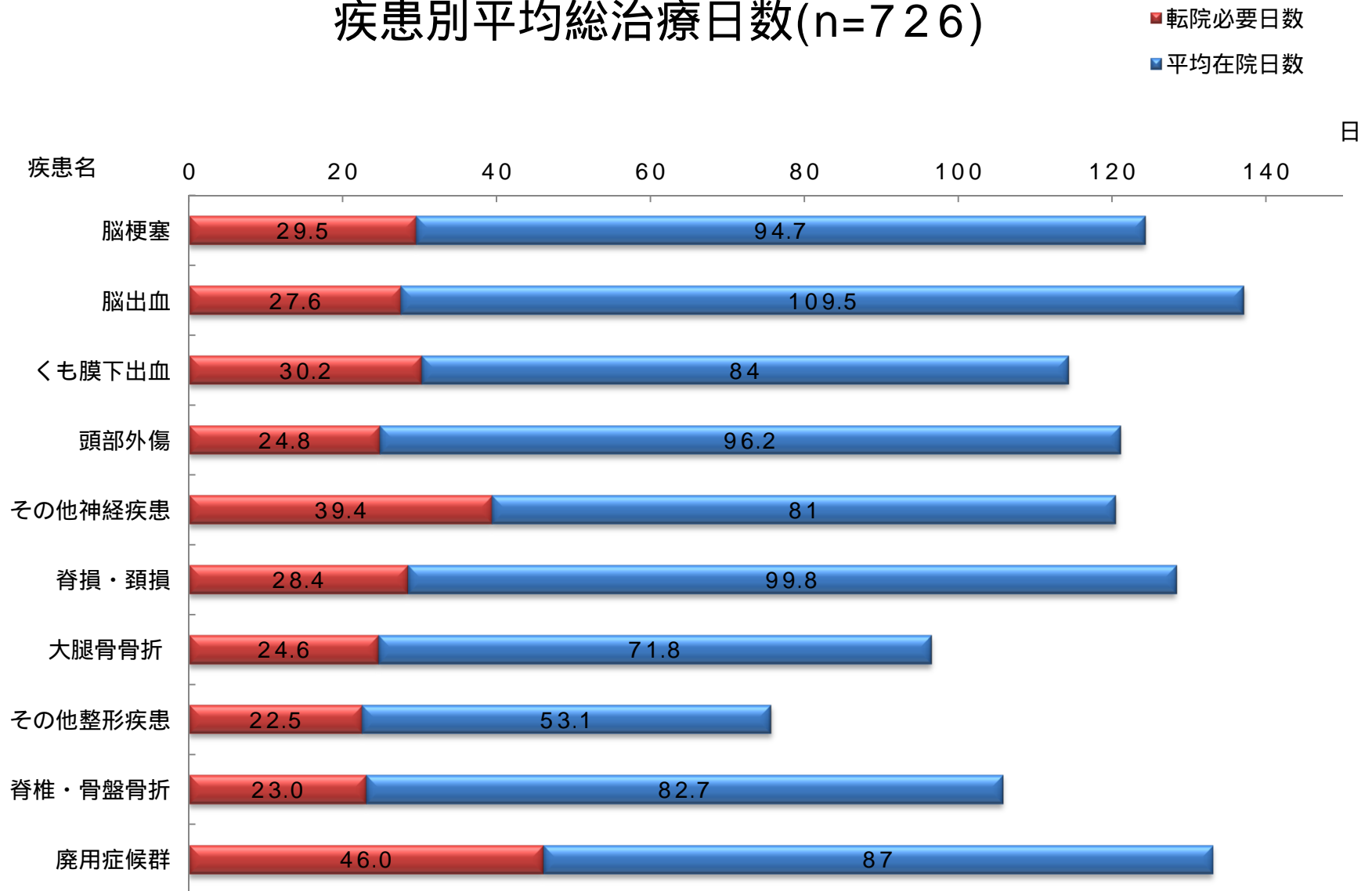
7. 転院必要日数

転院必要日数 (n=726)
(発症あるいは受傷から当院に入院するまでの日数)



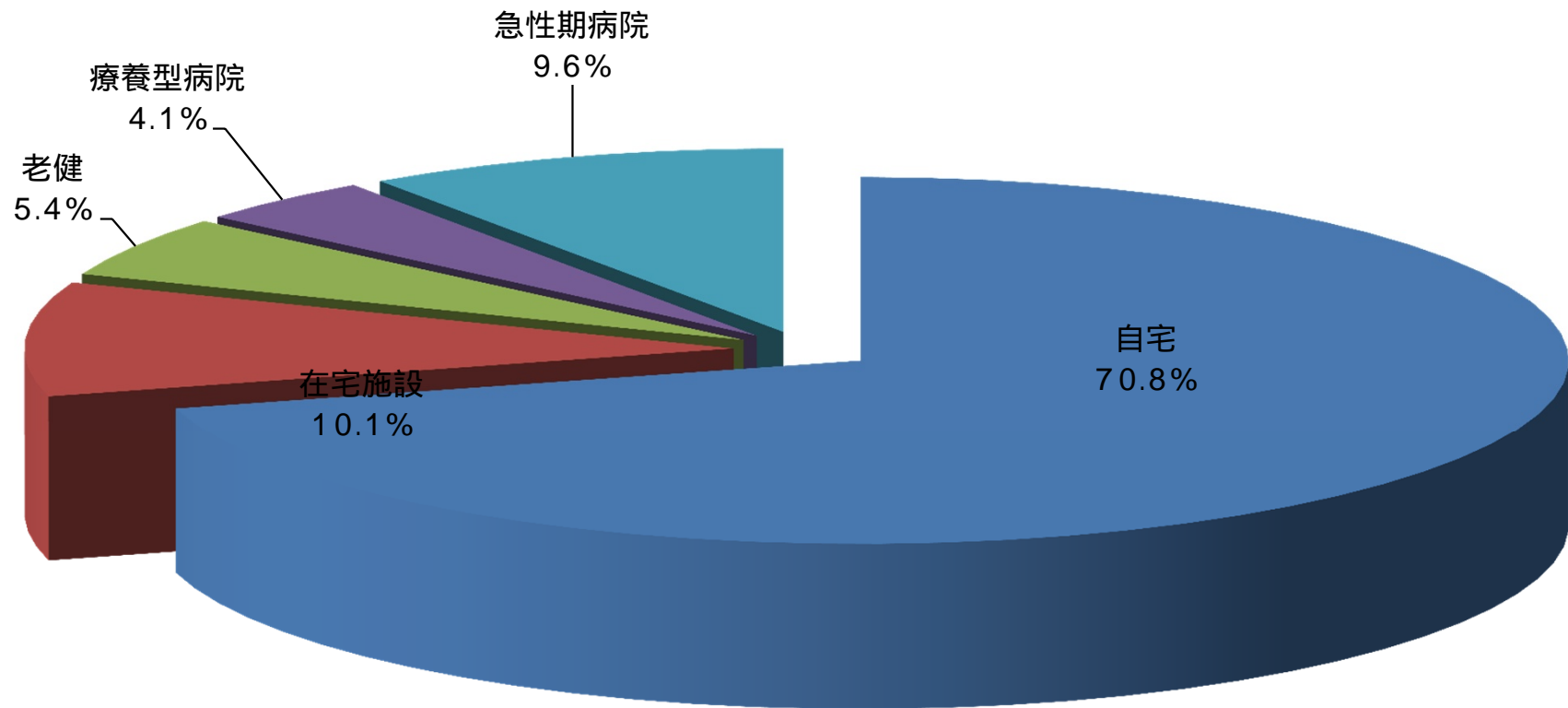
8.疾患別平均総治療日数

疾患別平均総治療日数(n=726)



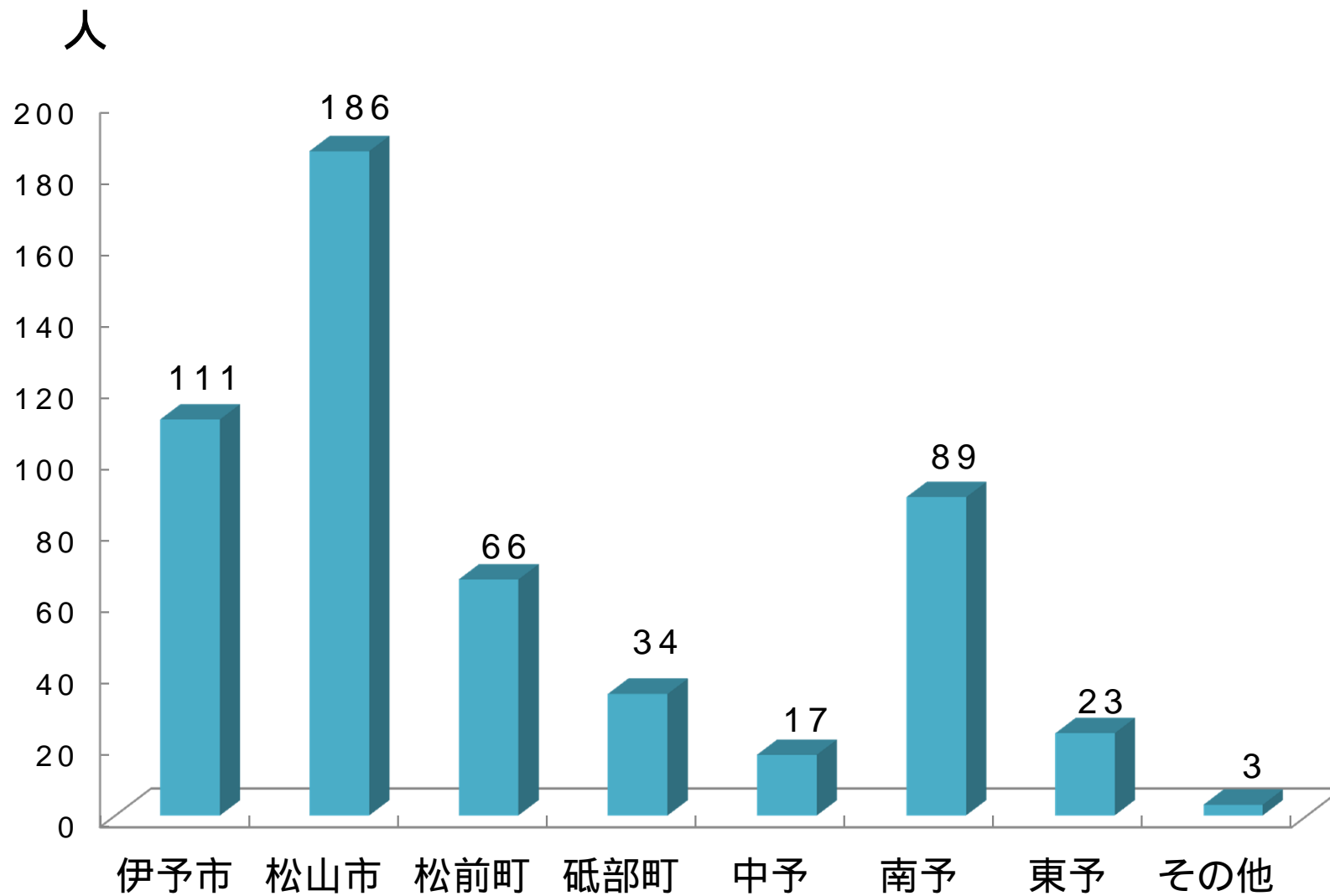
9.最終退院先

最終退院先 (n=726)



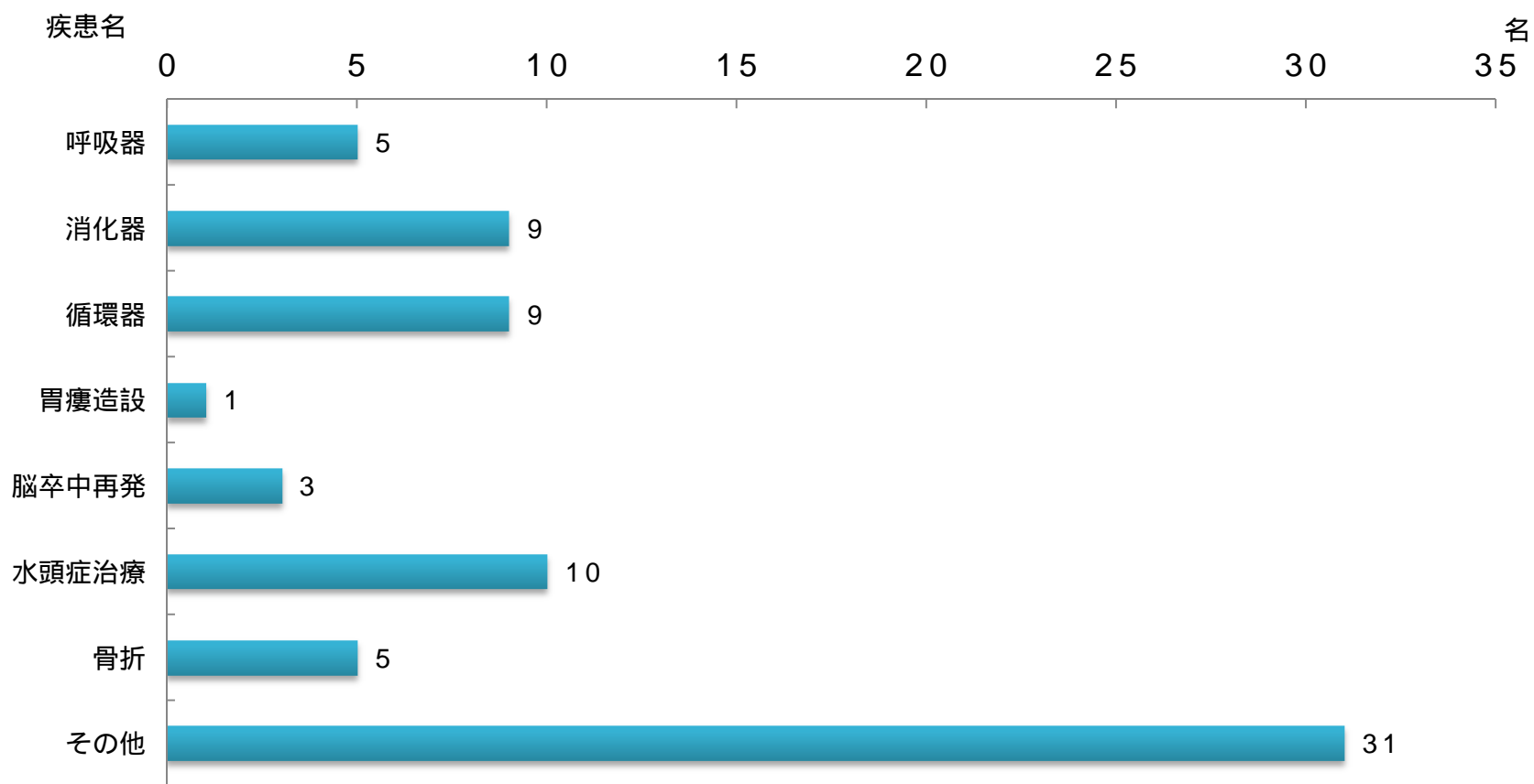
10.地域別自宅退院者数

地域別自宅退院者数 (n=529)



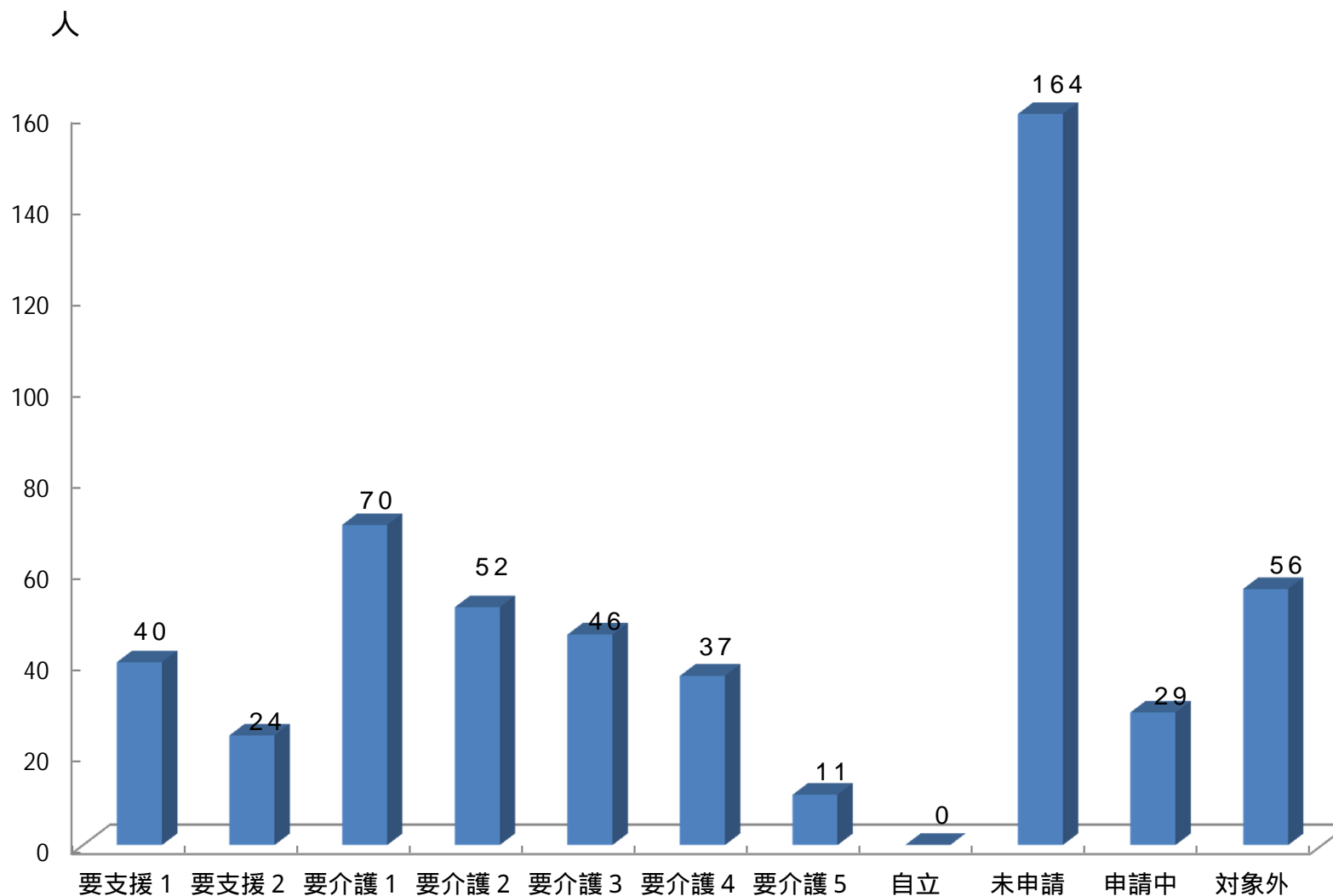
1 1 .治療目的での転院理由

治療目的での転院理由 (n=73)



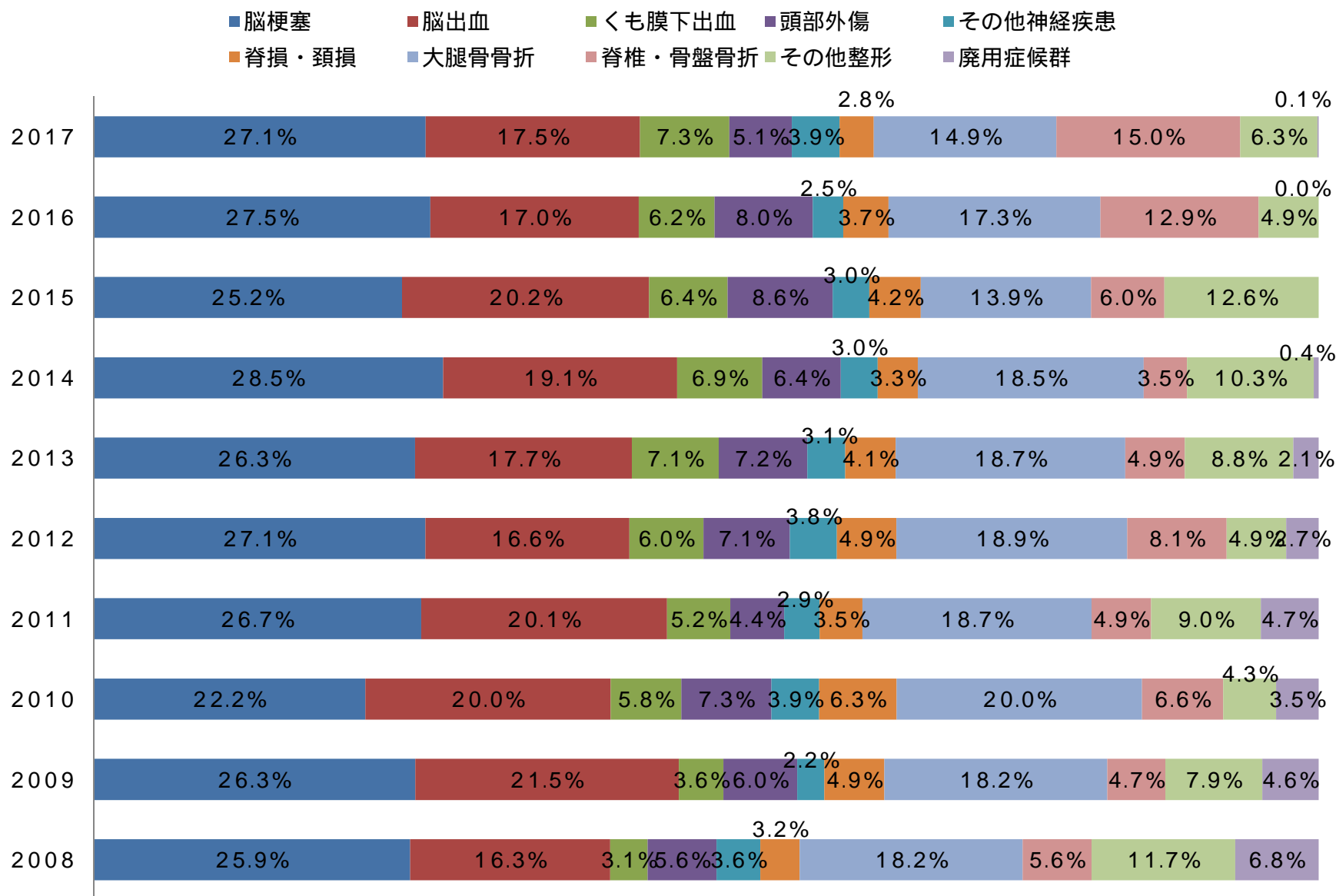
1 2 .自宅退院者介護認定状況

自宅退院者介護認定状況 (n = 529)



1 3 .疾患別患者割合・年度別

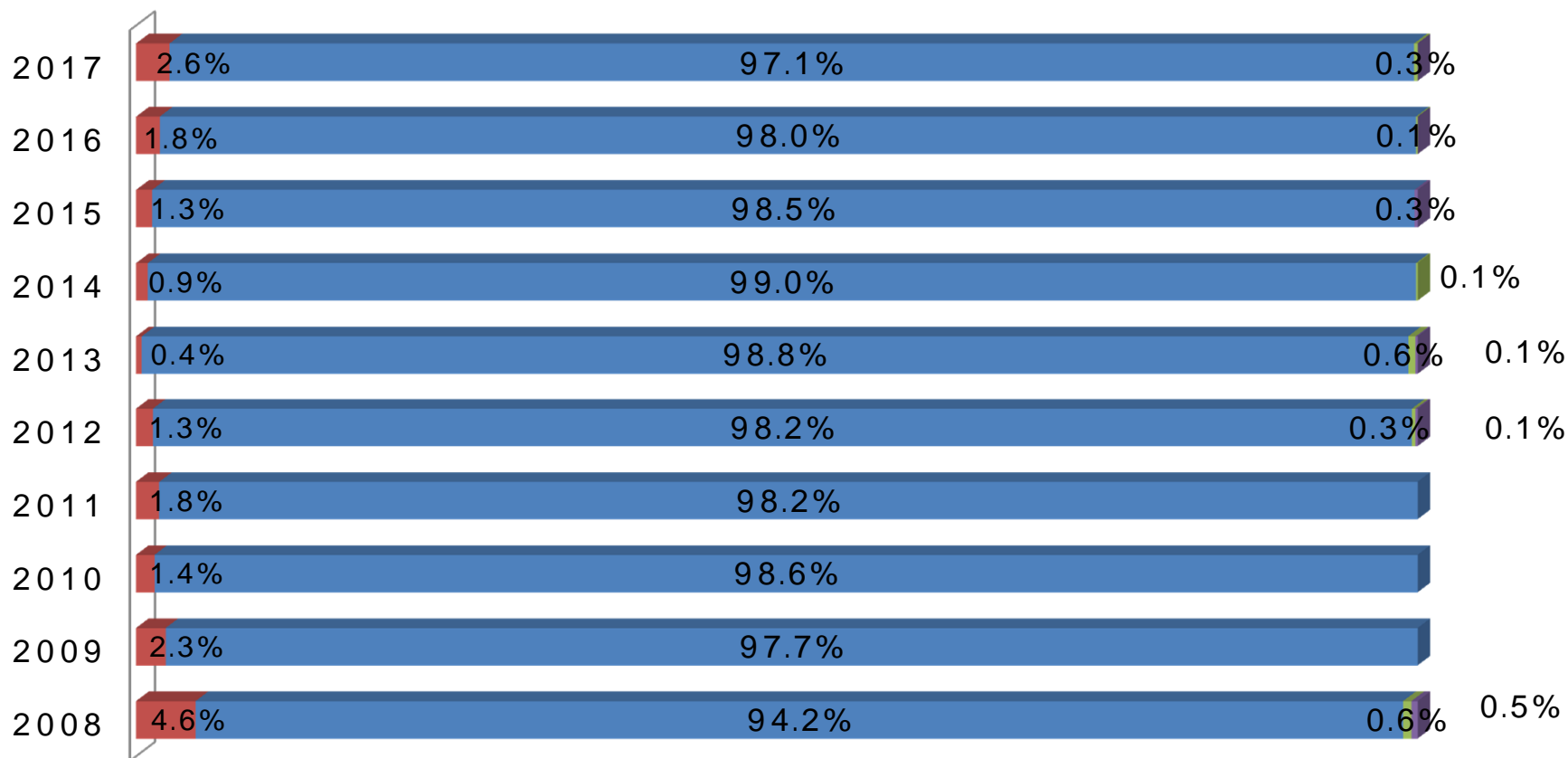
疾患別患者割合・年度別（2008年～2017年）



1 4 .入院前狀況年次推移

入院前狀況年次推移(2008年～2017年)

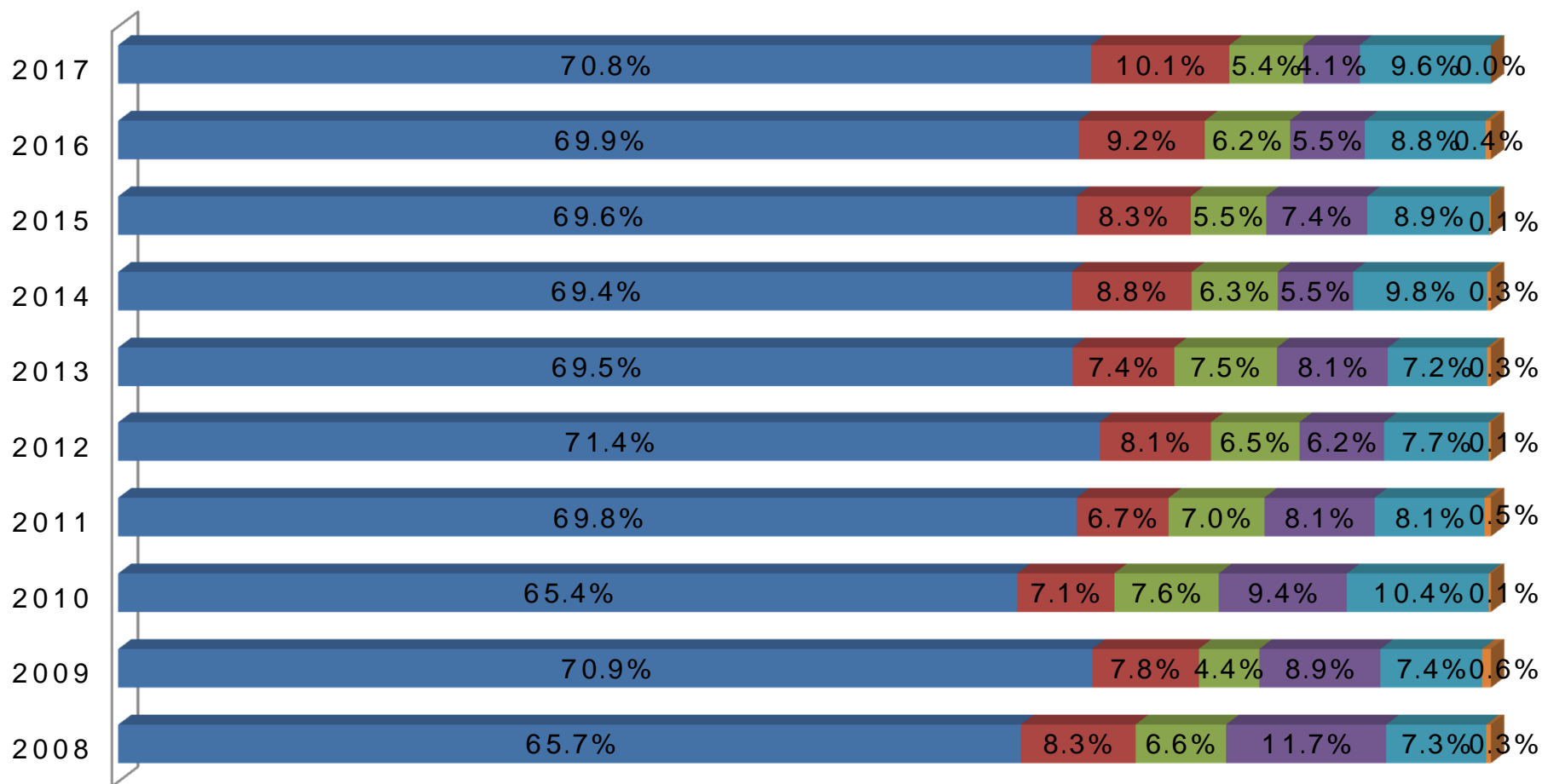
■ 自宅 ■ 病院 ■ 施設 ■ 併設老健



1 5 .最終退院先・年度別

最終退院先・年度別（2008年～2017年）

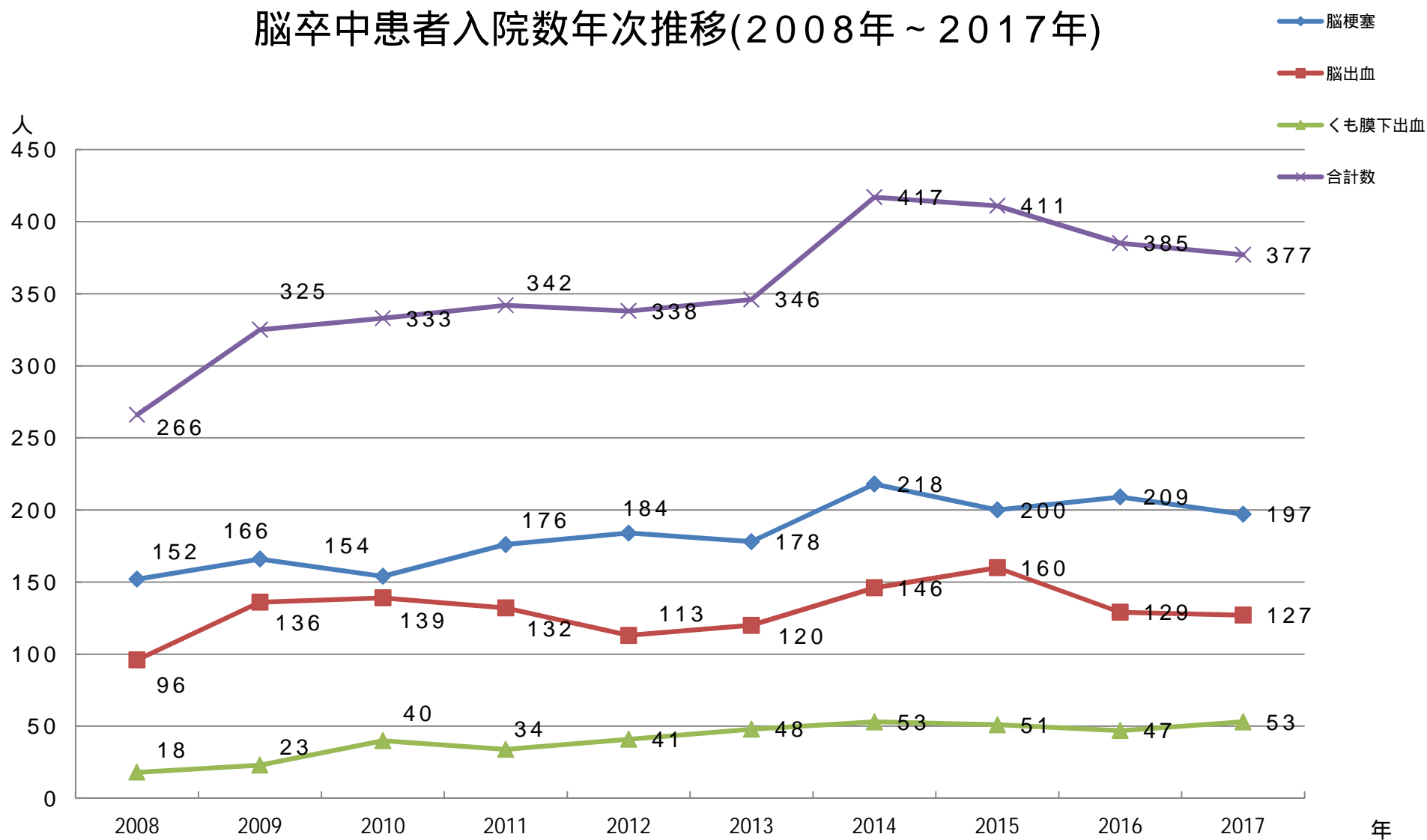
■ 自宅 ■ 在宅施設 ■ 老健 ■ 療養型病院 ■ 急性期病院 ■ 死亡



.回復期リハビリテーション病棟 入院患者疾患別状況

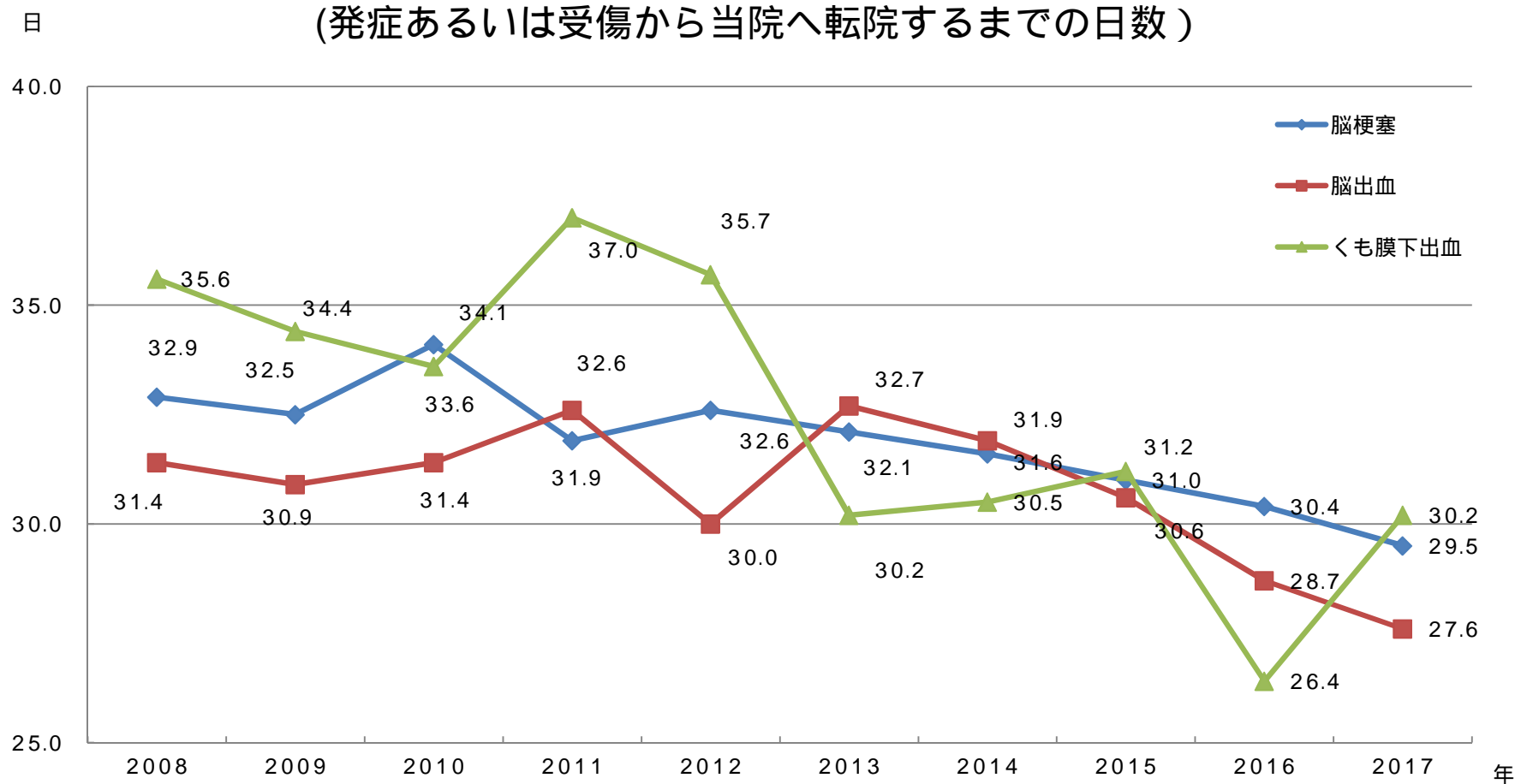
1.脳卒中患者入院数年次推移

脳卒中患者入院数年次推移(2008年～2017年)



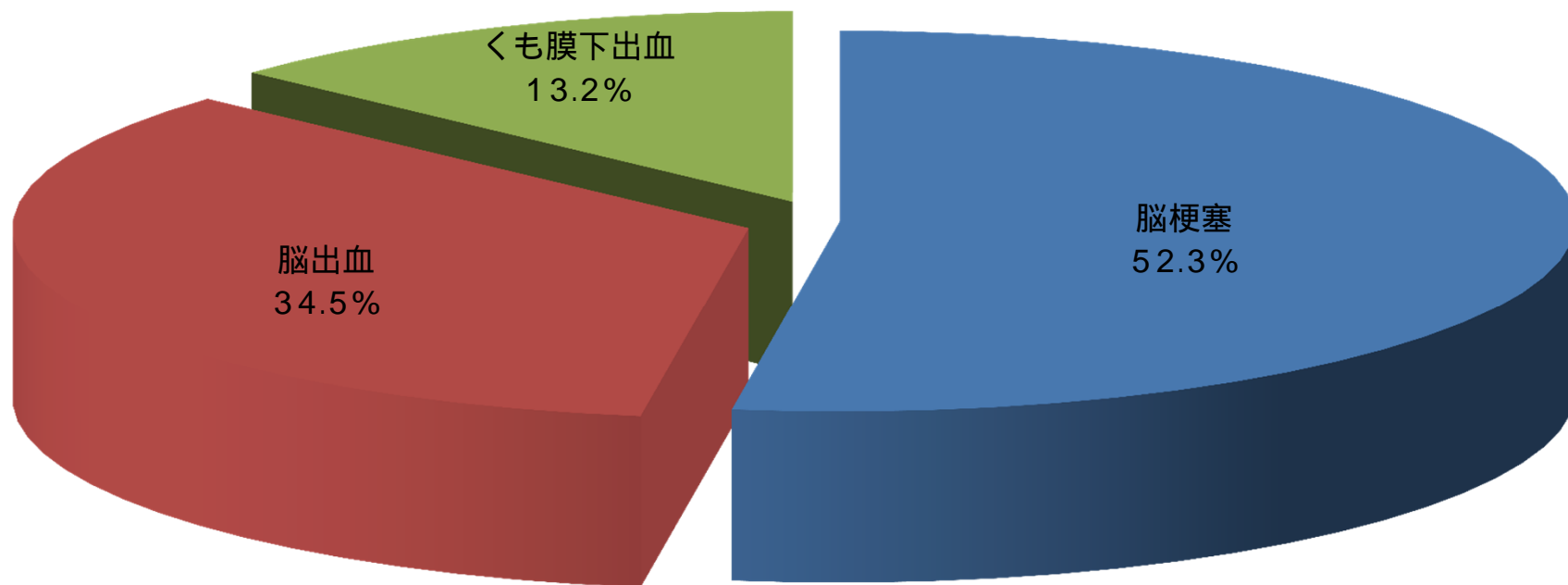
2 . 脳卒中転院必要日数年次推移

脳卒中転院必要日数年次推移 (2008～2017年)
(発症あるいは受傷から当院へ転院するまでの日数)



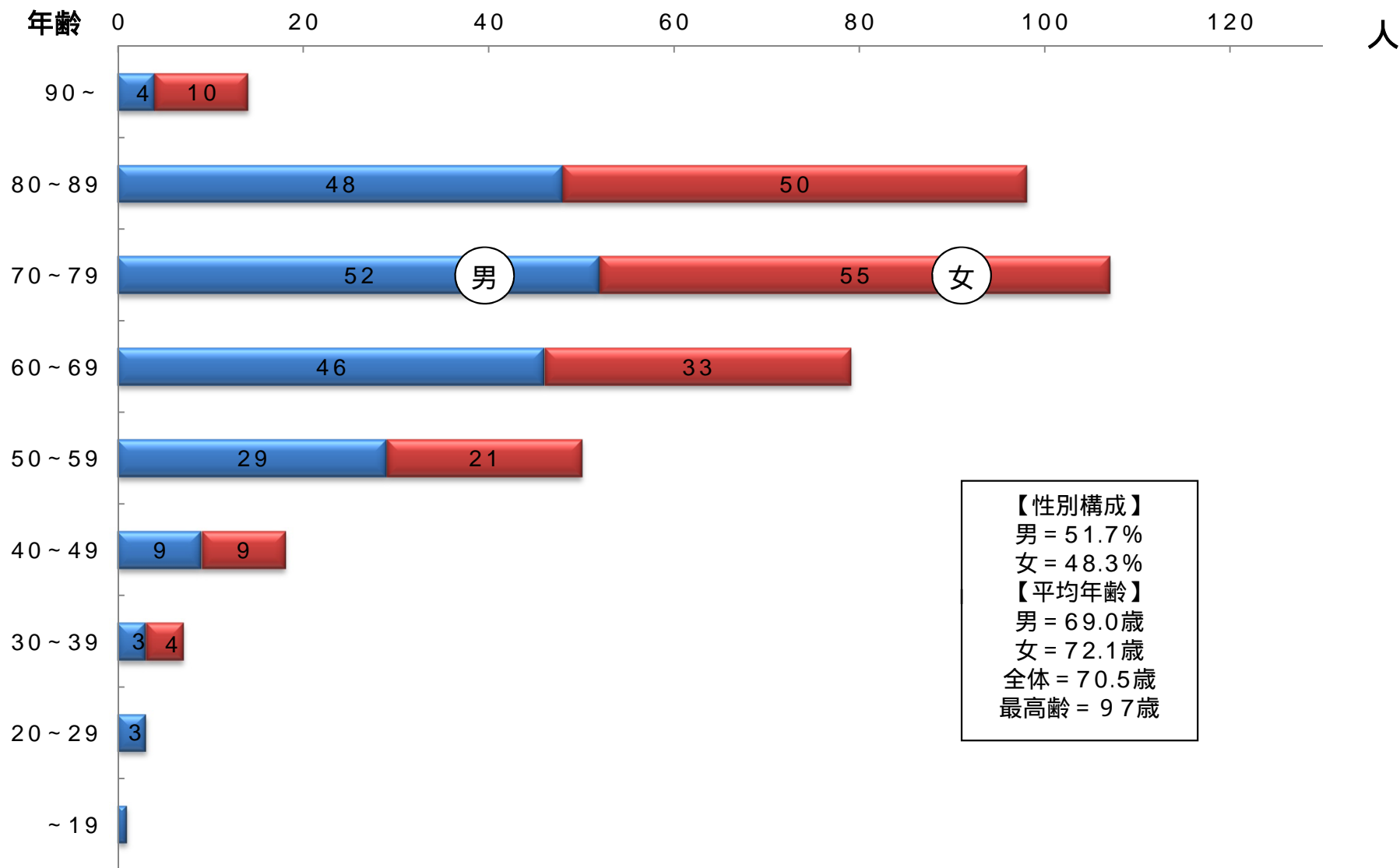
3 . 脳卒中疾患別患者割合

脳卒中疾患別患者割合 (n=342名)



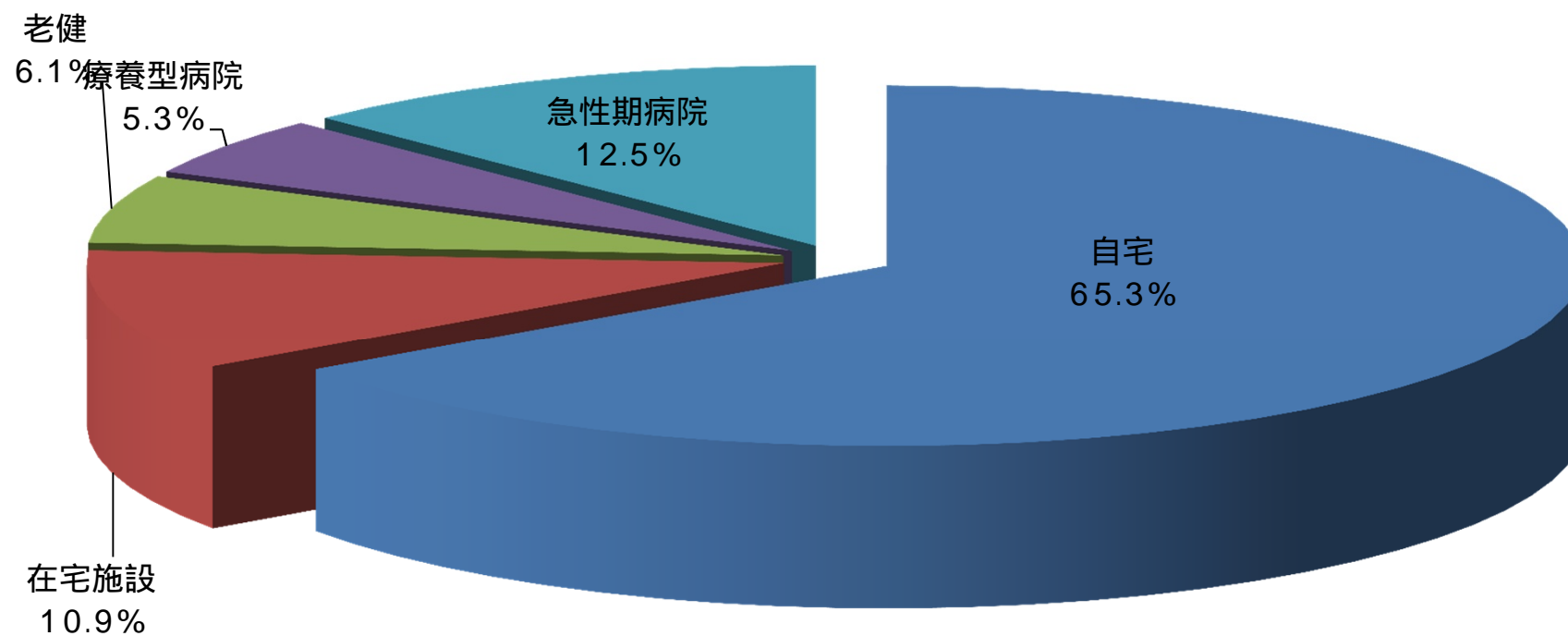
4 . 脳卒中年齡・性別入院患者数

脳卒中年齡・性別入院患者数 (n=377名)



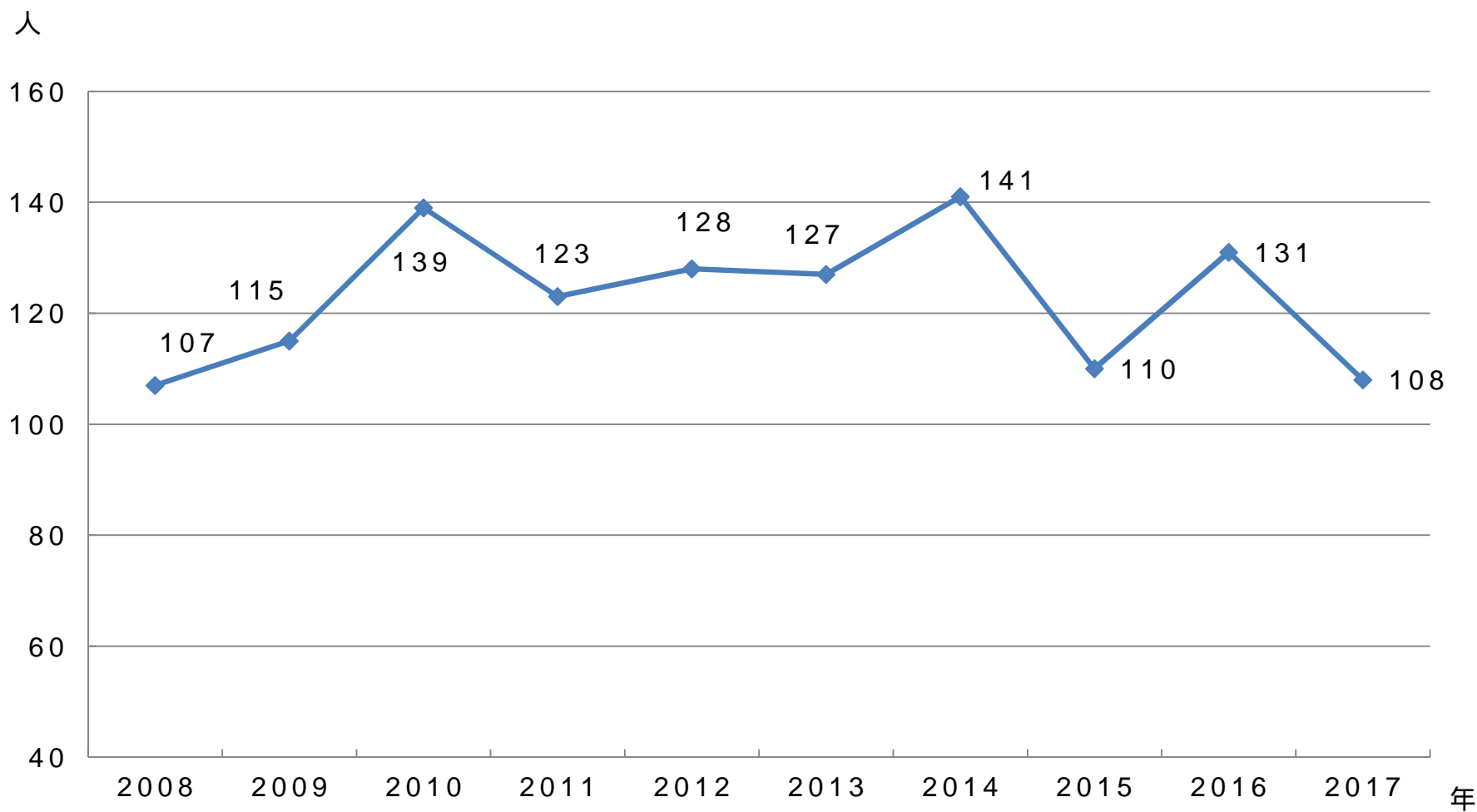
5 . 腦卒中患者最終退院先

腦卒中患者最終退院先 (n=377名)



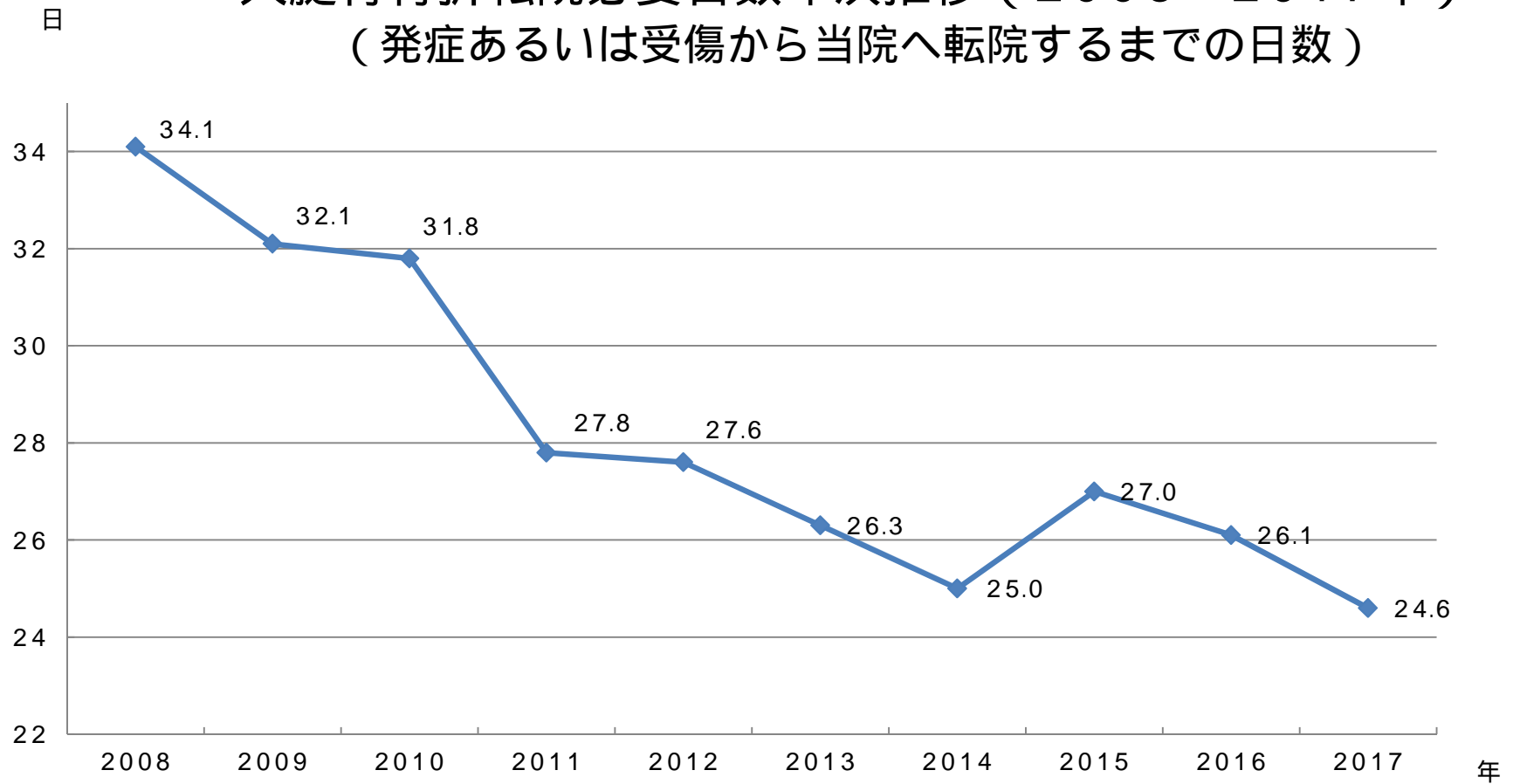
6. 大腿骨骨折患者入院数年次推移

大腿骨骨折患者入院数年次推移（2008年～2017年）



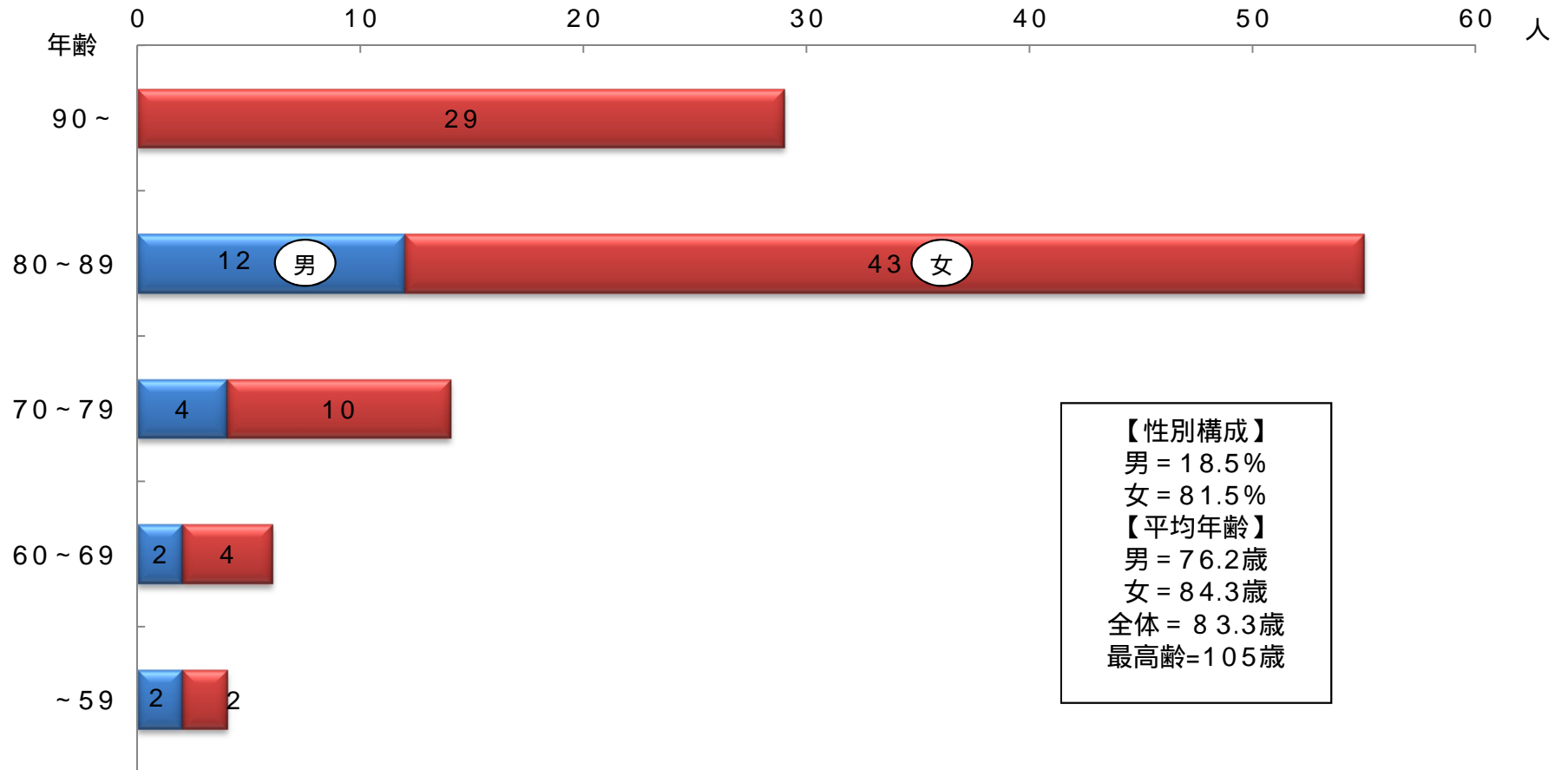
7.大腿骨骨折転院必要日数年次推移

大腿骨骨折転院必要日数年次推移（2008～2017年）
（発症あるいは受傷から当院へ転院するまでの日数）



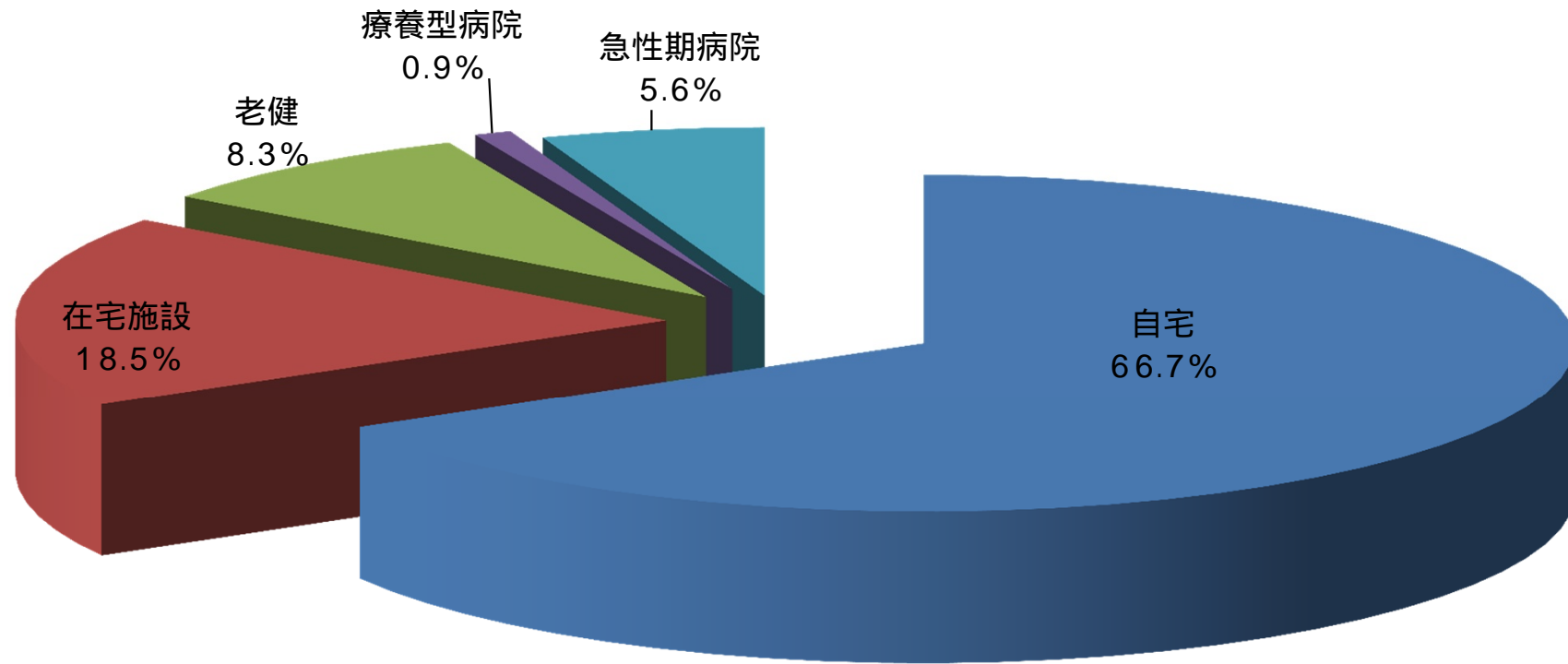
8.大腿骨骨折年齡・性別入院患者数

大腿骨骨折年齡・性別入院患者数 (n=108名)



9.大腿骨骨折患者最終退院先

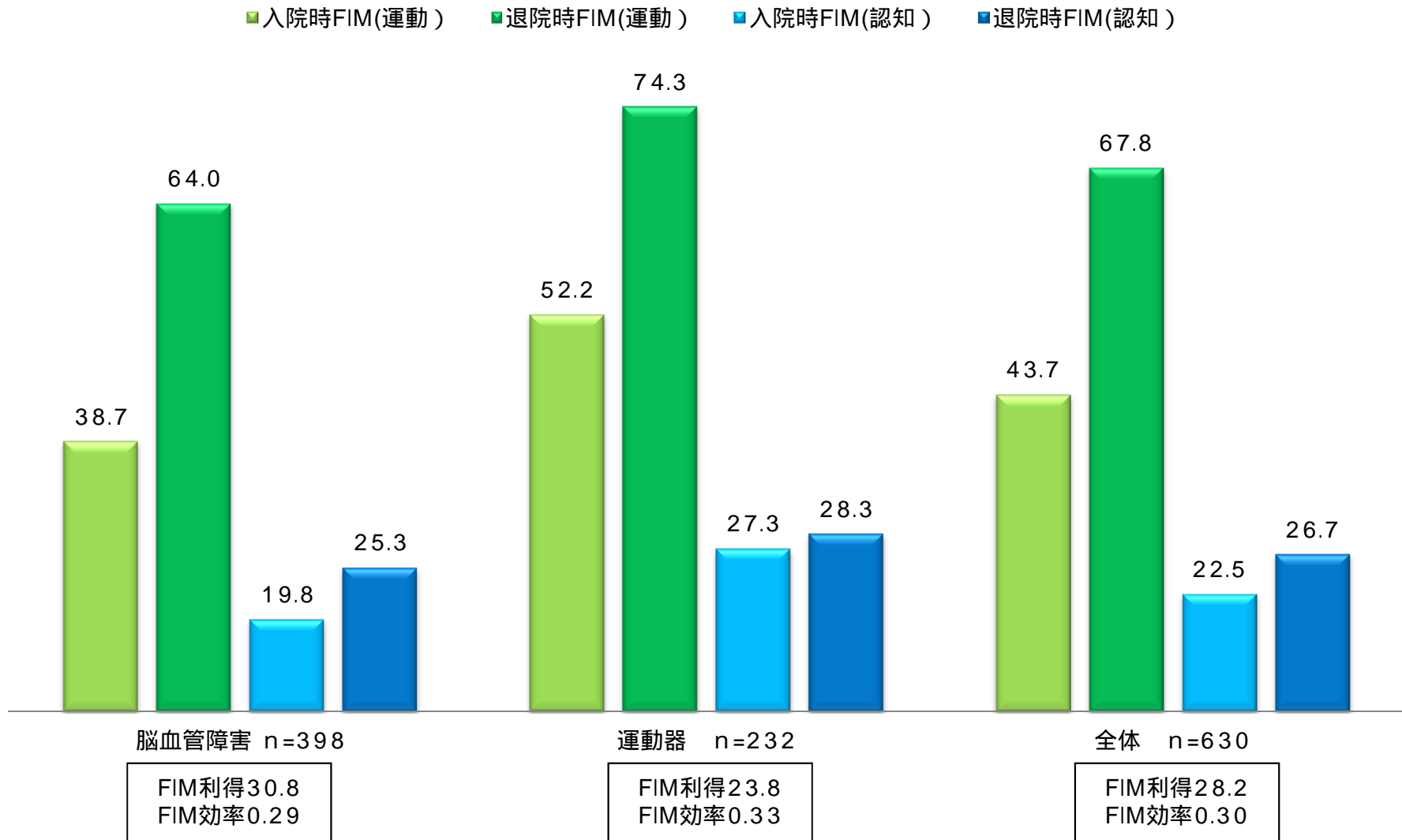
大腿骨骨折患者最終退院先 (n=108名)



FIM改善状況

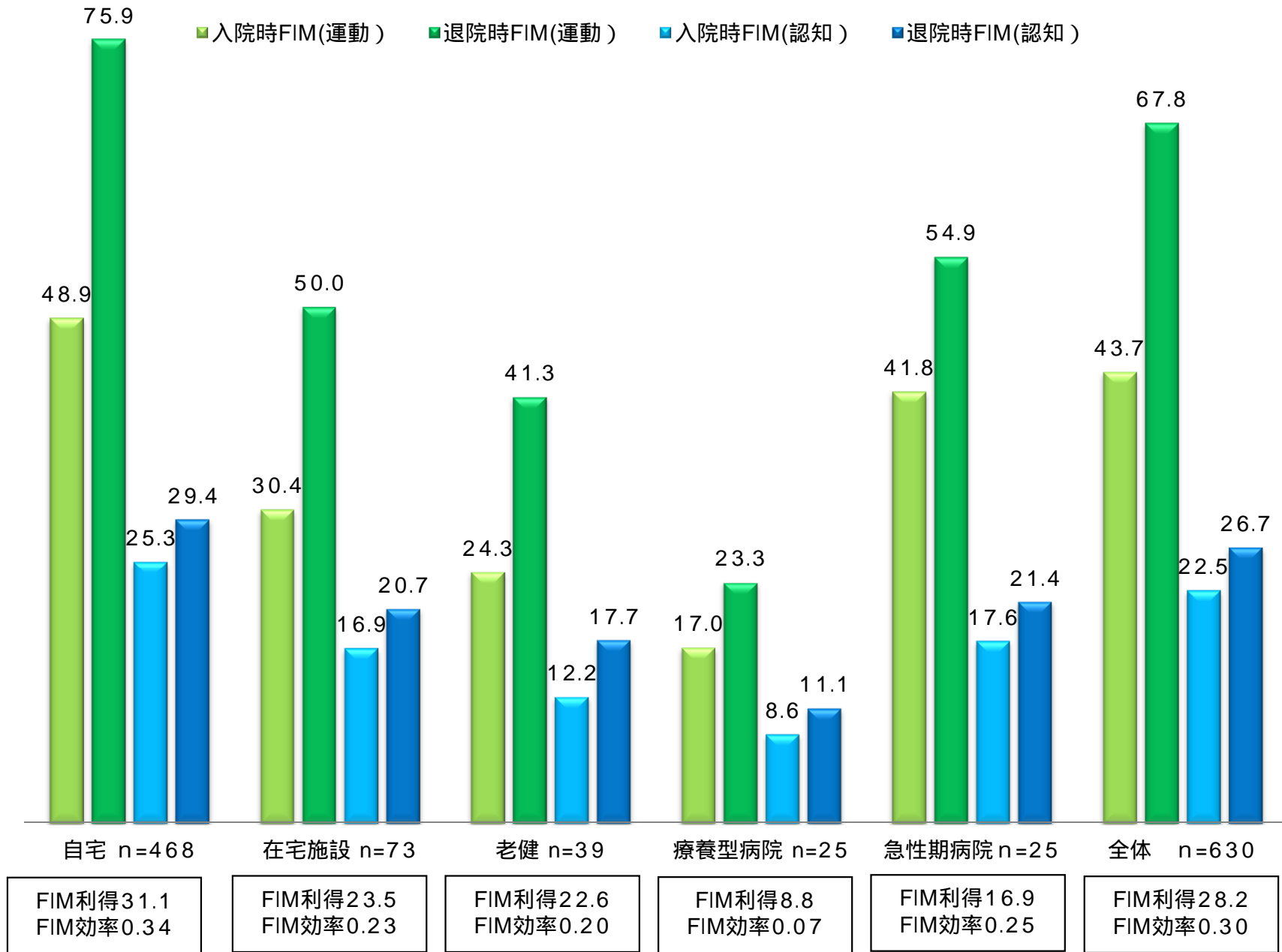
1. 疾患別FIM改善状況

疾患別FIM改善状況



2. 転帰別FIM改善状況

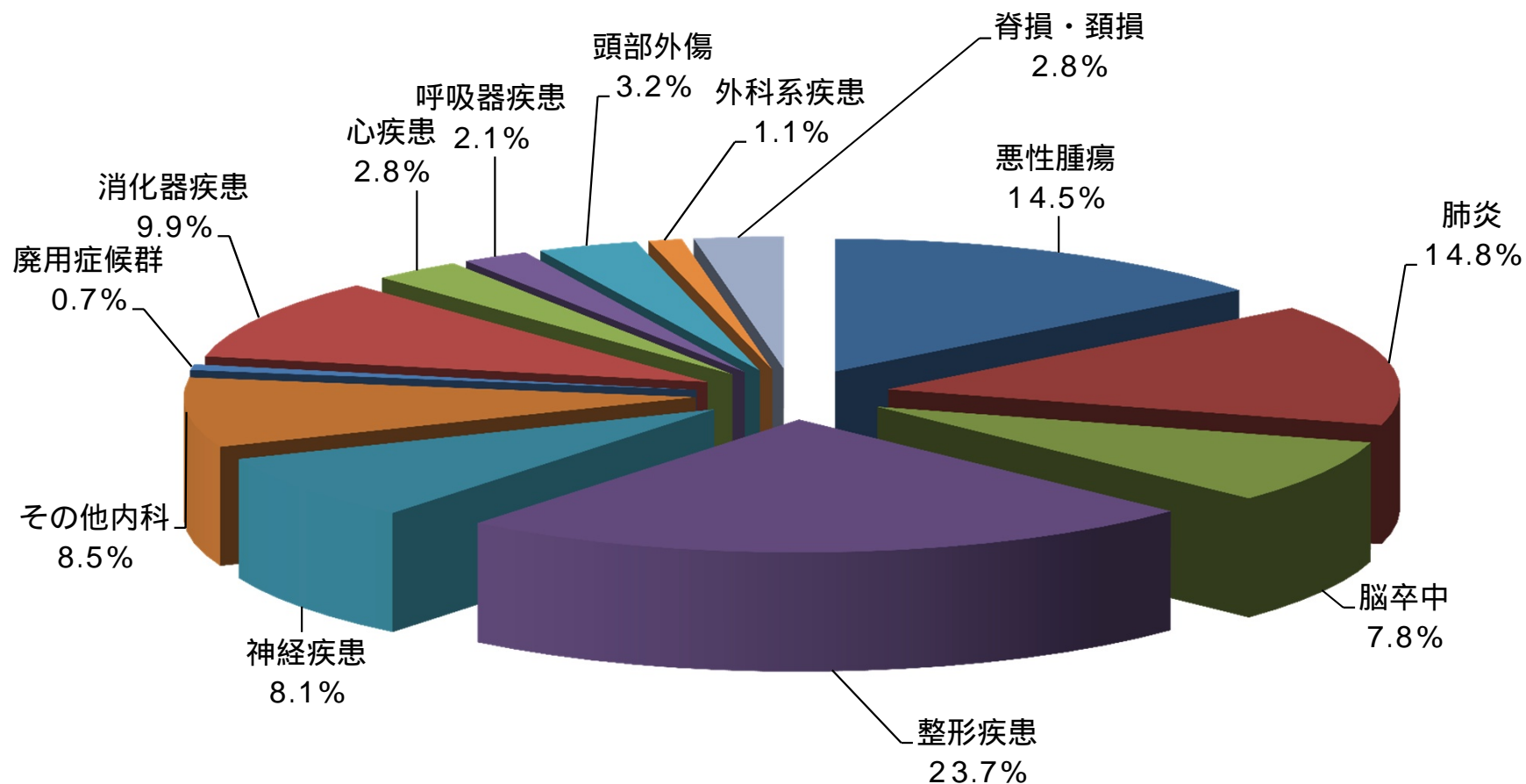
疾患別FIM改善状況



一般病棟（障害者施設等）入退院状況

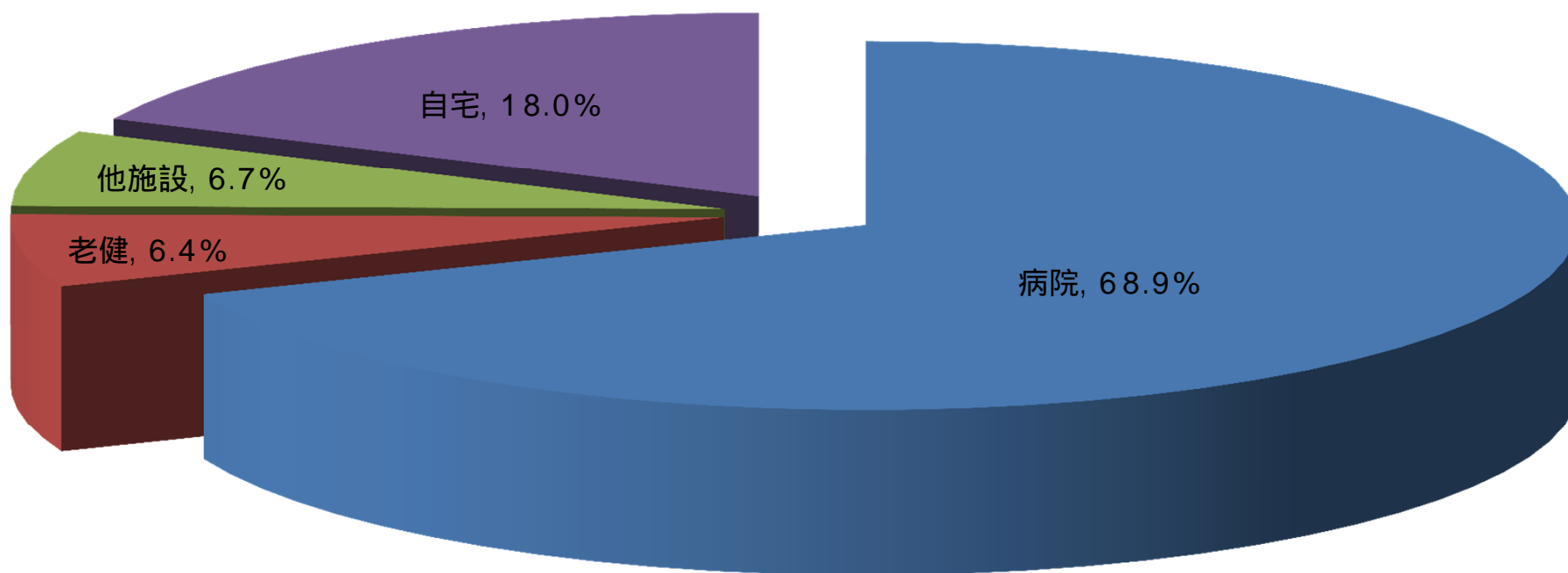
1. 疾患別割合

疾患別割合 (n=283)



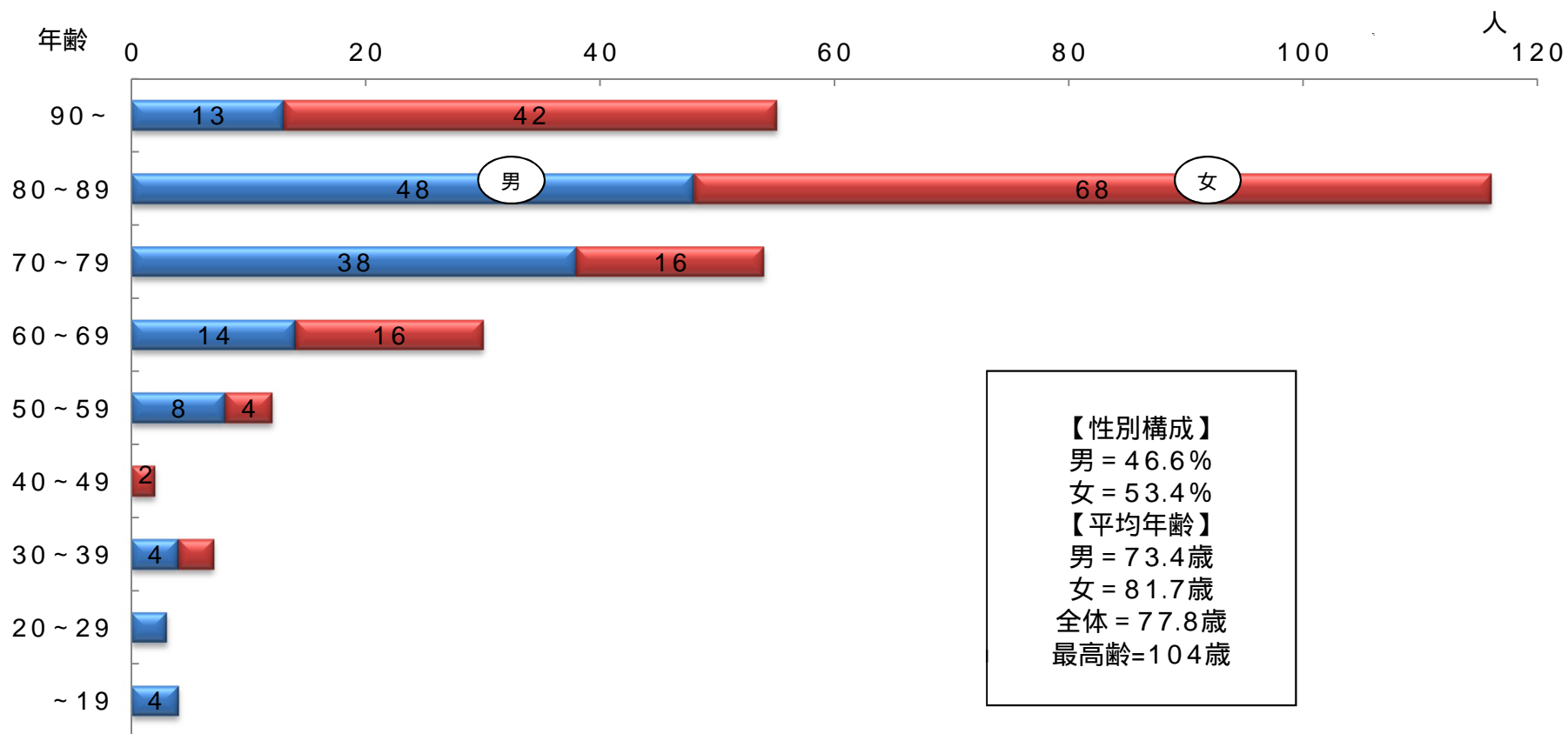
2.入院前狀況

入院前狀況 (n=283)



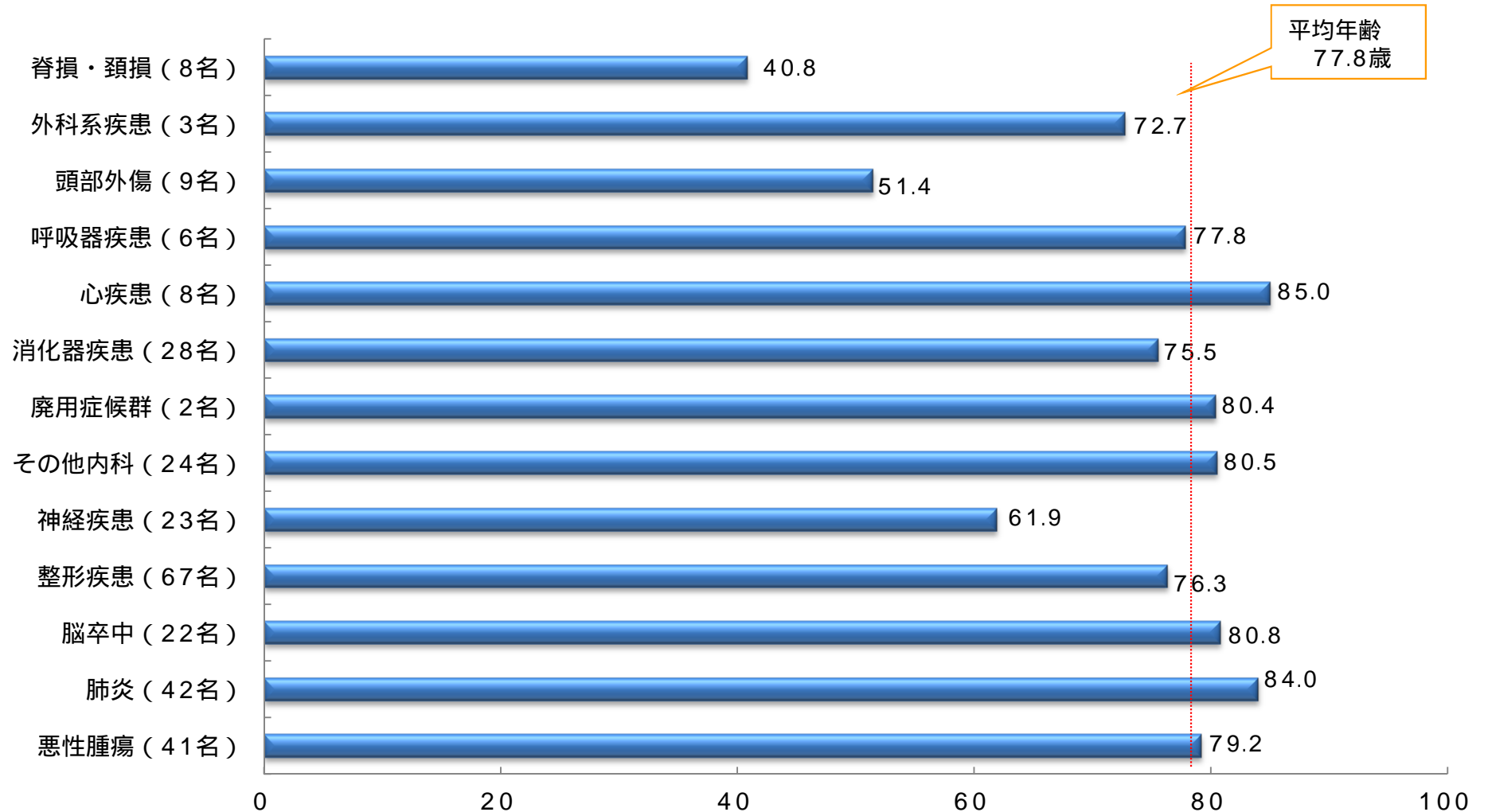
3. 年齢構成

年齢構成 (n=283)



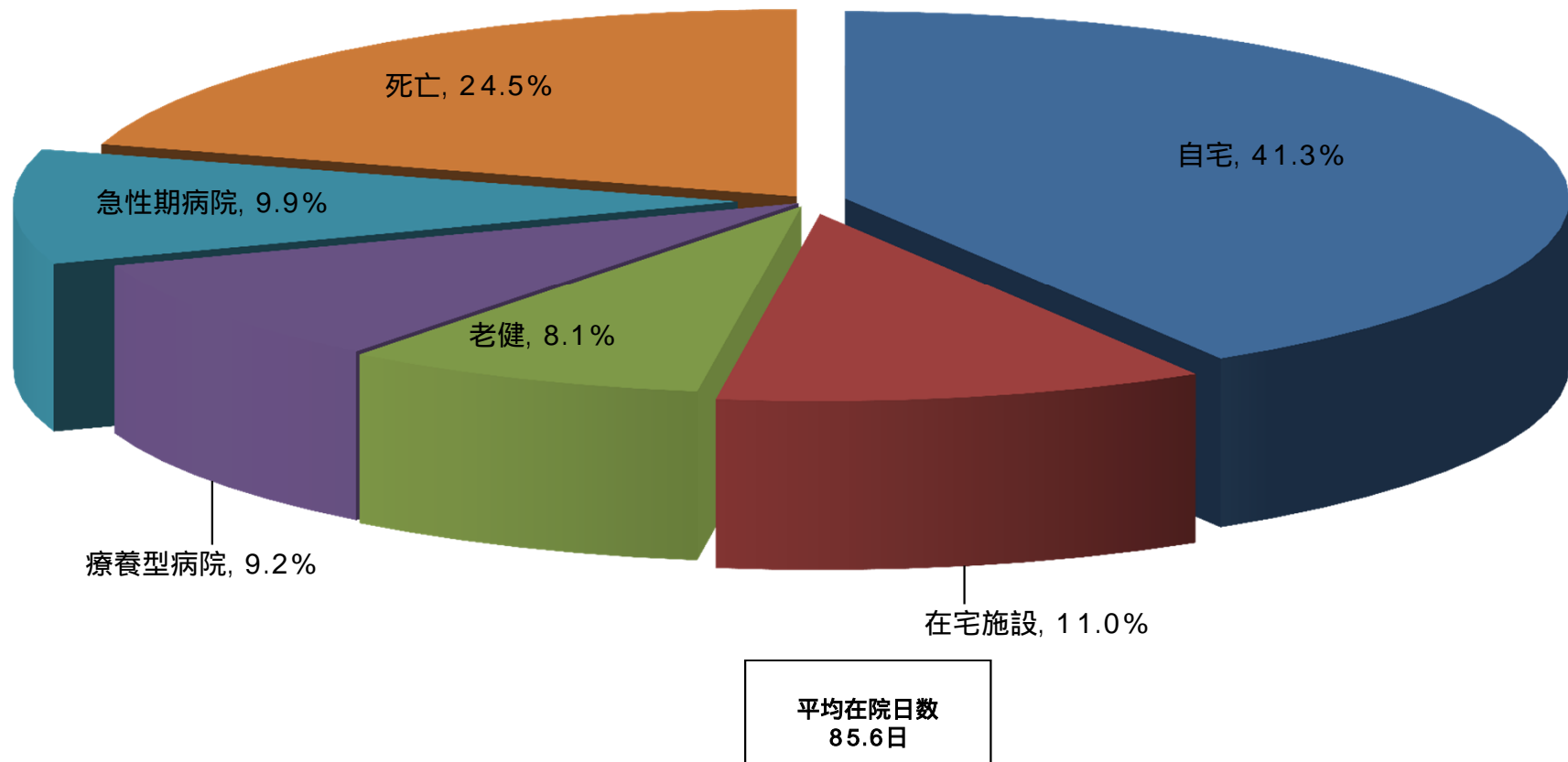
4.疾患別平均年齢

疾患別平均年齢 (n=283)



5.最終退院先

最終退院先 (n=283)



. 研究実績

< 講義 >

2017年6月23日、30日、7月7日、14日 愛媛県立医療技術大学
- 藤田 正明 (協力者 大塚 恵)
「リハビリテーション医療」

< 講演 >

2017年11月12日 第45回 中国四国理学療法学会
- 藤田 正明
生活期の多職種連携 ~在宅に向けての地域連携~
2018年2月18日 愛媛県災害リハ研修会
- 藤田 正明
災害時にリハ支援活動を行う際の心構え

< 共著 >

JpnJ Compr Rehabil Sci 9:3-10,2018
- 藤田 正明
経管栄養管理下の低体重脳卒中患者における栄養モニタリング頻度と体重増加およびADL向上との関連

< 論文 >

2018年1月18日 The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine Vol.55(2018) No.1
- 高橋 真司 藤田 正明
回復期リハビリテーション病棟に入院した尿道カテーテル留置患者の予後検討

< 学会・研究発表など >

2017年12月10日 第40回日本リハビリテーション医学会 中国・四国地方会
- 橋田 祥
循環器科常勤医不在の回復期病棟における初期血中BNP値についての考察

2017年5月12日 第52回 日本理学療法学会
- 杉村 雅人
立位前方リーチ動作開始における足圧中心の分析 理学療法士

2017年5月12日 第52回 日本理学療法学会
- 木原 幸太
咬合が脳卒中後麻痺者歩行の対称性に及ぼす影響について

2017年6月8日 第54回 日本リハビリテーション医学会学会
- 高橋 保雅
脳卒中後のclaw toeに対するボツリヌス毒素投与後の在宅機能的電気刺激による歩行の変化
— 高機能圧分布測定システムを用いた裸足歩行での定量的評価 —

2017年7月22日 愛媛県小児神経研究会
- 源 舞
当院における発達障害児への視知覚機能支援 ～眼球運動機能と視知覚機能に着目して～

2017年8月29日 日本看護研究学会
- 山本 恵子
回復期リハビリテーション病棟看護師の乗降時見守り介助における判断要因

2017年10月29日 リハビリテーションケア合同研究大会
- 尾屋家 裕子
当院におけるスライディングシート活用の実態と課題、今後の取り組みへ～経験3年目の看護師の視点から～

2017年11月10日 日本リハビリテーション看護学会
- 山本 那知
高次脳機能障害患者の復職へ向けての支援

2017年11月19日 四国理学療法士学会

- 黒田 将平

Walking strop carpetによる歩行アプローチの有用性について

~シングルケーススタディー A B A B型デザインを用いて

2017年11月25日 四国ブロック活動分析研究会

- 町川 龍平

包丁で皮剥きができるようになりたい

2018年2月2日 第31回回復期リハビリテーション病棟協会研究大会IN岩手

- 山内 聡士

排泄カンファレンスの効果の検討 ~平成27,28年度の排尿管理FIM改善率と自宅復帰率の比較~

2018年2月18日 第18回愛媛県作業療法学会

- 藤岡 竜也

簡易上肢機能検査からみる箸操作の分析

2018年2月21日 第2回小児発達支援症例検討会

- 源 舞

当院における発達障害児への視知覚機能支援

2018年2月24日 第33回臨床高次脳機能研究会えひめ

奥本 充

方向性注意障害を呈した症例に対する@ATTENTIONの導入効果

2018年3月10日 愛媛看護研究学会

- 木村 太郎

一般病棟入院患者における体圧分散寝具選択フローチャートの整合性の検証

~Xセンサーを使用した体圧チェックを行って~

2018年3月11日 第23回愛媛県理学療法士学会

- 赤瀬 亜美

姿勢定位障害を呈した症例へのアプローチが嚥下機能改善に繋がった一症例～座位における頭頸部に着目して～

2018年3月11日 第23回愛媛県理学療法士学会

- 藏敷 佳介

矢状面アライメントに着目した臨床的立位アプローチの有用性について～座位保持艱難であった一症例を通して～

2018年3月11日 第23回愛媛県理学療法士学会

- 森崎 遥

腰椎椎間板ヘルニアに対し歩行能力の向上を目指した症例～多関節運動連鎖を用いた治療アプローチ～